

第2章 生活の状態（くらしむき）

県民の個々人の意識に基づく、「生活全般の満足度及び不満度」、「生活状態の標準」、「生活状態の意識、変化、見通し」等は県民生活の質的向上を目指して行われる諸施策の目標指標となりうるものである。ここでは、このような県民の「生活の状態（くらしむき）」についてまとめた。

まず、「生活全般の満足度及び不満度については、県民の生活環境を21項目にわけ、それぞれの項目について、「あなたは満足していますかそれとも不満ですか」という質問によって、県民が何に満足し、何に不満をもっているか、その割合を「満足している」、「まあ、満足している」、「どちらともいえない」、「やや、不満である」、「不満である」、「わからない」の6段階尺度によってまとめた。

「生活状態の標準」については、生活に関連した23項目を設け、それぞれの項目について、「せめてこのぐらいのくらしはしたい」とふだんから考えている「希望の状況」について、また、これらのくらしが「大体かなえられた」あるいは「まあまあ満足だ」という「達成の状況」についてまとめた。

「生活状態の意識、変化、見通し」については、現在の生活状態が、「となり近所」にくらべてあるいは「一般的」にみて、生活意識として、どのような「状態」にあるか、また「4～5年前」にくらべてどのように「変化」し、そして、「今後」において、どのような「見通し」となるか、それぞれについてまとめた。

1 生活全般の満足度及び不満度

(1) 分布

生活全般に関連する事柄について、21項目を設け、それぞれの項目について、「満足」、「まあ満足」を合わせたものの比率、「満足度」を時系列比較したものが「図2-1-1」で、逆に、「やや、不満」、「不満」を合わせたものの比率「不満度」を比較したものが、「図2-1-2」である。

グラフからも明らかなように、時系列的にみて、満足度では、「家族関係」、「健康状態」、生活の「利便性」、「保健・医療」、「地域の人間関係」、「職場（または学校）の人間関係」、「くらしむき」、「住宅」等が、不満度では、「消費生活」、「雇用・労働」、「住宅」、「受けた教育」、「教育」、生活環境の「快適性」、「社会福祉」、「保健・医療」等が、高い水準で分布している。

また「表2-1-1」で、「満足度」の高い上位10項目についてみると、「家族関係」が、昭和54年、64.4%、昭和59年、67.8%、平成2年、69.0%と順次、満足度を高めつつ常に一位にあり、また、「保健・医療（34.7%→40.6%→47.1%）」、「利便性（34.7%→40.6%→47.1%）」等が、満足度を高めて上位を占めている。

逆に、「表2-1-2」で、「不満度」の高い上位10項目についてみると、「消費生活（53.1%

→53.1%→48.3%)」、「雇用・労働 (51.0%→50.4%→47.3%)」、「保健・医療 (40.7%→36.0%→24.7%)」、「住宅 (35.8%→35.8%→34.9%)」、「安全 (34.4%→30.9%→23.0%)」等が不満度を減少させながらも、順位で見ると、以然として上位を占めている。項目別にみて、「保健・医療」や「住宅」等の一部項目にみられるように、満足度、不満度ともに比較的高い割合を示している、項目もあるが、県民個人が直接実感出来る「くらしむき」や「くらし全体」でみると、3回にわたる調査とも、「満足度」は増加し、「不満度」は減少してきておりこの事からすると、県民の生活全体の環境は着実に改善されてきているといえよう。

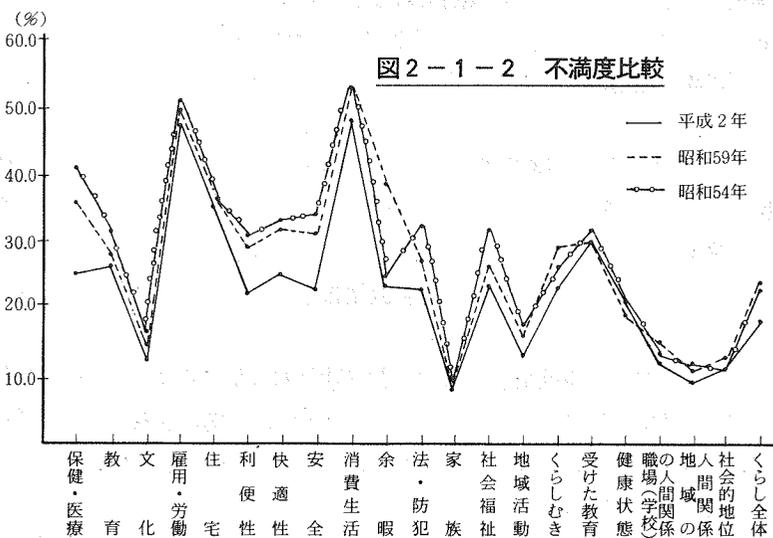
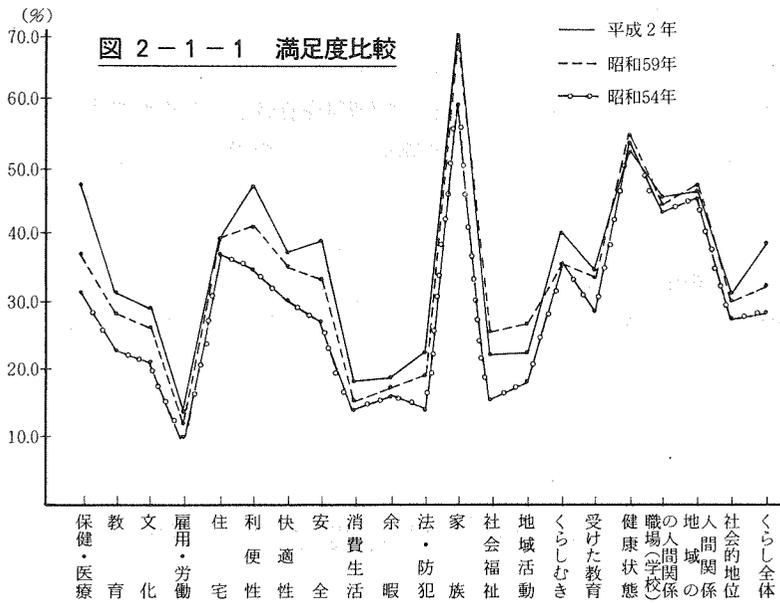


表 2-1-1 生活全般における満足度の高い 項目

順位	項目	割合(%)	項目	割合(%)	項目	割合(%)
上位 1	(02) 家族関係	69.0	(02) 家族関係	67.8	(02) 家族関係	64.4
2	(07) 健康状態	51.8	(07) 健康状態	54.1	(07) 健康状態	53.5
3	(1) 保健・医療	47.9	(09) 地域の人間関係	46.7	(09) 地域の人間関係	44.6
4	(6) 利便性	47.1	(08) 職場(または学校の)人間関係	44.4	(08) 職場(または学校の)人間関係	42.7
5	(09) 地域の人間関係	45.8	(6) 利便性	40.6	(5) 住宅	36.8
6	(08) 職場(または学校の)人間関係	44.6	(5) 住宅	38.5	(05) くらしむき	34.8
7	(05) くらしむき	40.3	(1) 保健・医療	37.0	(6) 利便性	34.7
8	(5) 住宅	38.9	(05) くらしむき	34.8	(1) 保健・医療	31.0
9	(8) 安快	38.6	(7) 安快	34.6	(7) 安快	29.8
10	(7) 安快	37.4	(8) 安快	33.0	(09) 受けた教育	28.4

表 2-1-2 生活全般における不満度の高い 項目

順位	項目	割合(%)	項目	割合(%)	項目	割合(%)
下位 1	(9) 消費	48.3	(9) 消費	53.1	(9) 消費	53.1
2	(4) 雇用	47.3	(4) 雇用	50.4	(4) 雇用	51.0
3	(5) 住	34.9	(1) 保健	36.0	(1) 保健	40.7
4	(06) 受けた教育	30.2	(5) 住	35.8	(5) 住	35.8
5	(06) 受けた教育	26.1	(7) 安快	31.7	(8) 安快	34.4
6	(7) 安快	25.4	(8) 安快	30.9	(7) 安快	32.8
7	(1) 保健	24.7	(09) 受けた教育	30.0	(09) 受けた教育	32.3
8	(01) 防犯	23.4	(6) 利便性	28.8	(03) 社会	32.2
9	(03) 社会	23.3	(05) くらしむき	28.7	(2) 教育	32.1
10	(03) 社会	23.0	(2) 教育	28.4	(01) 防犯	31.7

(2) 地域別満足度及び不満度

満足度の高い項目についてみると、各地域とも、「家族関係」、「健康状態」、「保健・医療」、「職場（学校）」及び地域での人間関係、生活の「利便性」等が比較的満足度の高い割合を示しており、「雇用・労働」、「消費生活」、「余暇」、「社会福祉」、「地域活動」等が低い割合を示している。

主要な項目についてみると、「住宅」についての満足度は、「北部地域」、「宮古地域」で高く、「那覇地域」、「南部地域」、「八重山地域」で低い。また、「保健・医療」は全地域で、前回調査を上回る40%以上の割合を示しており、特に、那覇地域では、50%を越える高い割合を示している。「利便性」では、「那覇地域」、「宮古地域」が、前回調査を大きく上回り50%以上の割合を示しているが、その他の地域も前回は上回って40%台を示している。「快適性」では、「北部地域」が50%を示し前回は大きく上回り、中部、那覇、八重山の各地域で低い割合となっている。

また、県民個人が実感出来る「くらしむき」、「くらし全体」等は、「北部」、「那覇」、「宮古」の各地域で高く、「中部」、「南部」、「八重山」等の地域で低いが、八重山地域を除いて、他地域では、前回調査を上回っており、生活環境の改善がみられる。

不満度の高い項目でみると、各地域とも、「消費生活」、「雇用・労働」、「住宅」、「保健・医療」、「受けた教育」等に対する不満度が高く、「文化」、「家族関係」、「地域活動」、「地域の人間関係」、「社会福祉」等に対する不満度が低い。また、各項目とも相対的に前回調査より、不満度は減少している。

ア、北部地域

「北部地域」で満足度の高い項目をみると、「家族関係（67.7%）」の満足度が最も高く、次いで、「地域の人間関係（51.4%）」、生活環境の「快適性（50.0%）」、「住宅（49.5%）」、生活の「利便性（48.6%）」、「保健・医療（47.3%）」等となっている。また、満足度の低い項目は、「雇用・労働（13.2%）」、「消費生活（19.1%）」、「余暇（21.8%）」等が低い割合を示している。前回調査と比較すると、「住宅（39.3%→49.5%）」、「利便性（35.3%→48.6%）」、「保健・医療（35.3%→47.3%）」等の満足度が大きく増加しており、また、個人が直接実感出来る「くらしむき（29.8%→40.5%）」、「くらし全体（28.7%→42.3%）」等も前回調査を上回り、全体的に生活環境の改善がみられる。

不満度の高い項目は、「消費生活（46.4%）」、「雇用・労働（40.0%）」、「受けた教育（33.6%）」等で、前回調査とくらべると全体的に不満度は減少しているが、特に、「保健・医療（34.9%→23.2%）」、「消費生活（54.4%→46.4%）」、「住宅（32.7%→23.6%）」等に対する不満度の減少が大きい。

イ、中部地域

「中部地域」では、「家族関係（67.7%）」、「健康状態（48.8%）」、「保健・医療（46.7%）」、生活等の「利便性（45.6%）」等の満足度が高く、「雇用労働（13.0%）」、「消費生活（16.3%）」、「余暇（18.4%）」等の満足度が低い。

各項目とも前回調査とほぼ同等の割合を示しているが、「保健・医療（39.2%→46.7%）」、生活の「利便性（41.0%→45.6%）」等が満足度を高めている。また、「くらしむき（36.4%→

38.9%)」、「くらし全体 (31.4%→37.1%)」ともそれぞれ前回の割合を上回っており、生活環境は改善されてきている。

不満度の高い項目は、「雇用・労働 (50.1%)」、「消費生活 (49.1%)」、「住宅 (33.6%)」等で前回調査とくらべると、「保健・医療 (32.9%→25.6%)」、「利便性 (29.5%→21.1%)」、「快適性 (32.7%→27.0%)」等の不満度が減少し、「受けた教育 (29.4%→32.2%)」、「健康状態 (17.9%→22.3%)」等の個人に関する項目の不満度が前回調査を上回っている。

ウ、那覇地域

「那覇地域」では、「家族関係 (70.1%)」、「健康状態 (55.8%)」、「保健・医療 (51.8%)」、「生活の利便性 (51.4%)」等に対する満足度が、50%以上の高い割合を示しており、「雇用・労働 (15.3%)」、「余暇 (18.0%)」、「地域活動 (18.2%)」、「社会福祉 (20.0%)」、「消費生活 (23.0%)」等の満足度が低い。

前回との比較においては、全項目とも割合を増加させているが、特に「保健・医療 (39.4%→51.8%)」、「利便性 (46.5%→51.4%)」、「安全 (31.3%→40.8%)」等が顕著である。

「くらしむき (33.3%→43.0%)」、「くらし全体 (33.9%→41.9%)」ともそれぞれ割合を高めており、着実に生活環境の改善が進んでいる。

不満度については、「消費生活 (45.5%)」、「雇用・労働 (44.2%)」、「住宅 (42.5%)」等の項目の割合が高い。前回調査と比較して、「保健・医療 (34.6%→21.3%)」、「雇用・労働 (50.6%→44.2%)」、「消費生活 (51.9%→45.5%)」等の不満度の低下が大きい。

エ、南部地域

「南部地域」では、「家族関係 (69.2%)」、「健康状態 (55.8%)」、「保健・医療 (46.4%)」、「地域の間人間関係 (45.8%)」、「職場 (学校) の人間関係 (44.7%)」等の満足度が高く、「雇用・労働 (11.5%)」、「余暇 (13.5%)」、「消費生活 (15.6%)」、「法、防犯 (15.6%)」等の満足度が低い。

また、「保健・医療 (29.4%→47.9%)」、「利便性 (36.7%→54.2%)」、「快適性 (38.0%→43.8%)」、「安全 (36.0%→43.8%)」等の満足度が前回調査を大きく上回っており、また、「くらしむき (31.3%→47.9%)」、「くらし全体 (25.0%→38.5%)」等も満足度を高め、生活環境の改善がみられる。

「不満度」は、「消費生活 (50.3%)」が最も高く、次いで、「雇用・労働 (47.8%)」、「住宅 (34.2%)」、「受けた教育 (26.9%)」等が上位を占めている。前回調査と比較すると、「保健・医療 (39.2%→26.1%)」、「利便性 (31.2%→20.6%)」、「快適性 (29.4%→19.2%)」等の不満度が低下している。

オ、宮古地域

「宮古地域」では、「家族関係 (74.0%)」、「利便性 (54.2%)」、「住宅 (52.1%)」、「健康状態 (50.0%)」、「保健・医療 (47.9%)」、「利便性 (43.8%)」、「安全性 (43.8%)」等の満足度が高く、「雇用・労働 (11.5%)」、「余暇 (13.5%)」、「消費生活 (15.6%)」、「法・防犯 (15.6%)」等の満足度が低い。

前回調査との比較においては、「保健・医療 (29.4%→47.9%)」、「利便性 (36.7%→54.2%)」、

「快適性 (38.0%→43.8%)」、「安全性 (36.0%→43.8%)」等が満足度を高めており、また、「くらしむき (31.3%→47.9%)」、「くらし全体 (25.0%→38.5%)」等も満足度を高めて改善の方向がみられる。

不満度の高い項目は、「雇用・労働 (56.3%)」、「消費生活 (49.0%)」、「保健・医療 (34.4%)」、「受けた教育 (32.3%)」等が上位を占めているが、前回調査と比較して、「保健・医療 (47.3%→34.4%)」、「利便性 (27.2%→20.8%)」、「快適性 (26.7%→18.8%)」、「安全性 (27.3%→19.8%)」等の不満度の減少が大きい。

カ、八重山地域

「八重山地域」では、「家族関係 (72.1%)」、「健康状態 (57.8%)」、「保健・医療 (44.2%)」、「職場 (学校)及び地域の間関係 (43.0%)」等の満足度が高く、「雇用・労働 (11.6%)」、「消費生活 (12.8%)」、「余暇 (15.1%)」、「地域活動 (15.1%)」、「社会福祉 (16.3%)」等の満足度が低い。

「保健・医療 (34.9%→44.2%)」、「利便性 (35.8%→40.7%)」、「家族関係 (70.6%→72.1%)」、「教育 (23.9%→33.7%)」、「法・防犯 (19.3%→23.3%)」等が前回調査にくらべ満足度を高めている。また、「くらしむき (46.8%→34.9%)」、「くらし全体 (37.6%→30.2%)」とも、それぞれ前回の調査より満足度が減少しており、今後の生活環境の改善が望まれる。

不満度は、「消費生活 (57.0%)」、「雇用・労働 (41.2%)」、「住宅 (39.5%)」、「受けた教育 (32.6%)」等の割合が高いが、前回調査と比較すると、「保健・医療 (46.8%→24.4%)」、「雇用・労働 (54.1%→41.2%)」、「安全性 (33.0%→16.3%)」、「地域活動 (25.7%→15.1%)」等の不満度が大きく減少している。

図2-1-3
満足度比較 (北部)

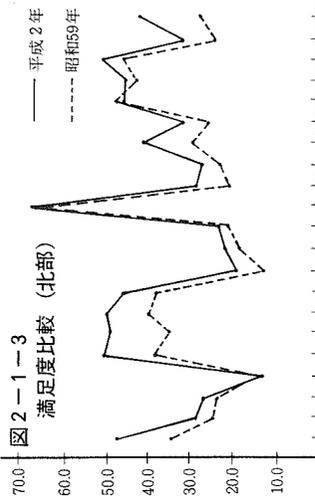


図2-1-4
満足度比較 (中部)

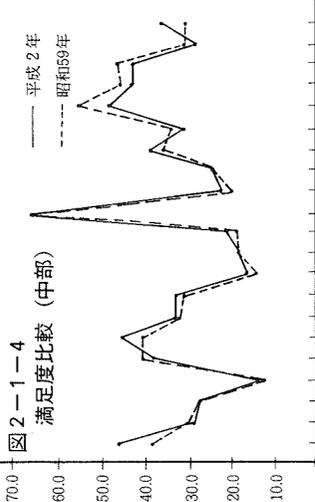


図2-1-5
満足度比較 (那覇)

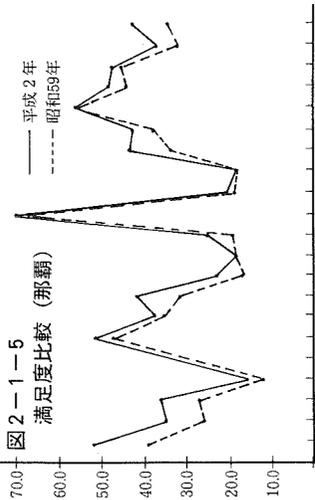


図2-1-6
満足度比較 (南部)

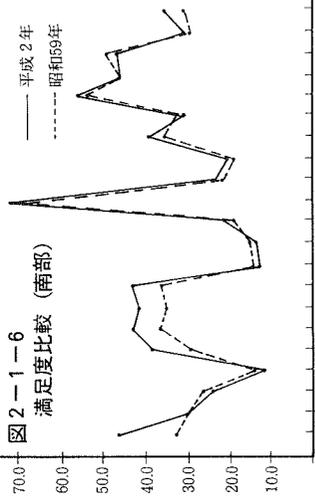


図2-1-7
満足度比較 (宮古)

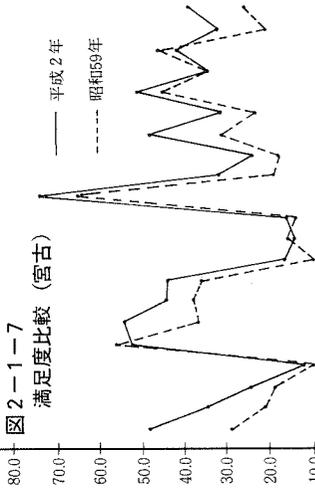


図2-1-8
満足度比較 (八重山)

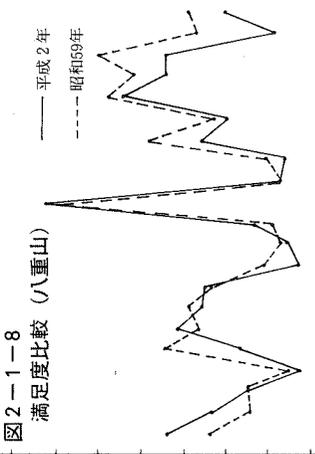


図2-1-9 不満度比較 (北部)

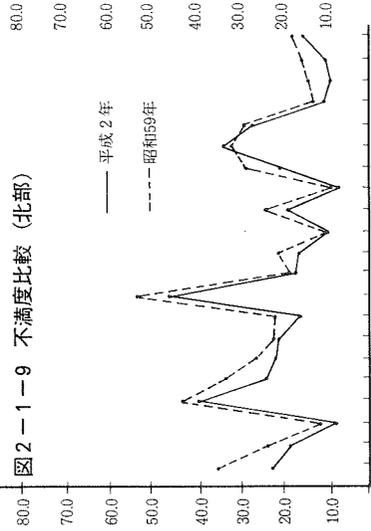


図2-1-10 不満度比較 (中部)

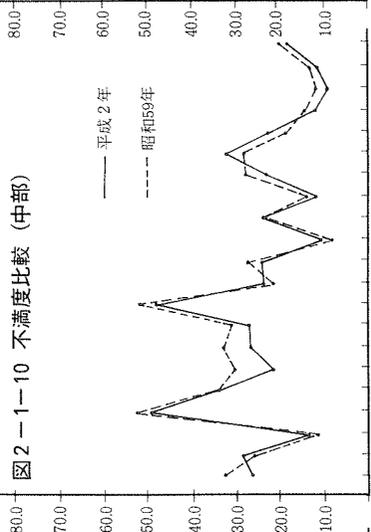


図2-1-11 不満度比較 (那覇)

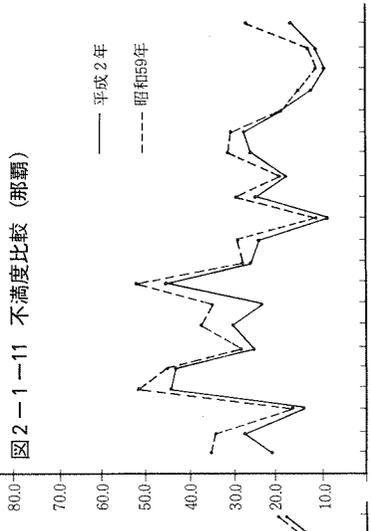


図2-1-12 不満度比較 (南部)

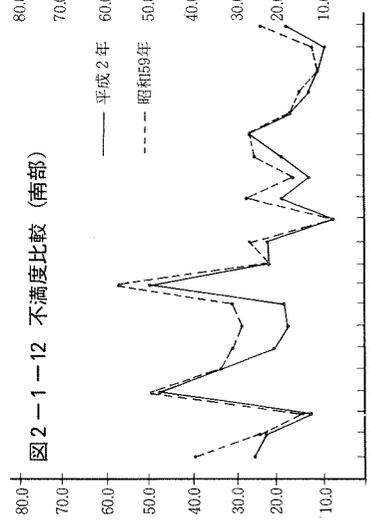


図2-1-13 不満度比較 (宮古)

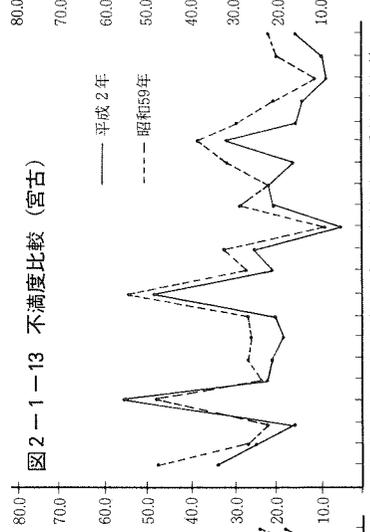


図2-1-14 不満度比較 (八重山)

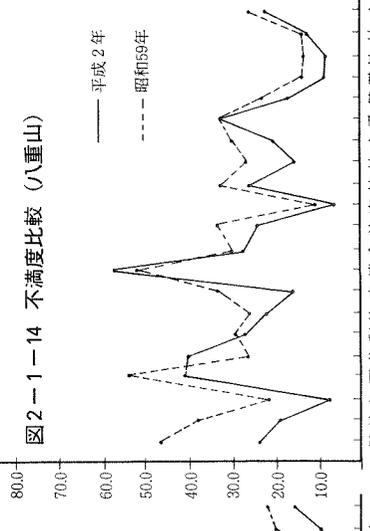


表2-1-1-3 生活全般の満足度比較

単位:%

区分 調査時期 項目	1. 満足している		2. まあ、満足している		3. どちらともいえない		4. やや、不満である		5. 不満である		6. わからない		7. 無答		再計																
															8 満足度 (1+2)		9 不満度 (4+5)		10 差 (8-9)												
	平成 2年	昭和 54年	平成 2年	昭和 54年	平成 2年	昭和 54年	平成 2年	昭和 54年	平成 2年	昭和 54年	平成 2年	昭和 54年	平成 2年	昭和 54年	平成 2年	昭和 54年	平成 2年	昭和 54年	平成 2年	昭和 54年											
1. 保健・医療	7.6	6.0	5.1	40.3	31.0	25.9	22.7	22.3	23.6	15.2	19.8	21.4	9.5	16.2	19.3	3.8	3.6	3.9	0.9	1.2	0.9	47.9	37.0	31.0	24.7	36.0	40.7	23.2	1.0	9.7	
2. 教育	3.7	3.3	2.7	27.5	24.5	20.4	31.9	33.5	32.3	16.9	17.2	20.4	9.2	11.2	11.7	9.9	8.9	10.7	1.0	1.5	1.9	31.2	27.8	23.1	26.1	28.4	32.1	5.1	0.6	9.0	
3. 文化	3.5	2.8	2.2	25.7	23.1	18.7	41.0	41.3	41.5	8.6	9.8	10.6	3.3	3.4	4.9	16.5	17.8	19.6	1.4	1.9	2.6	29.2	25.9	20.9	11.9	13.2	15.5	17.3	12.7	5.4	
4. 雇用・労働	1.9	1.7	1.5	11.4	10.4	9.3	26.6	23.5	22.0	24.6	23.8	24.0	22.7	26.6	27.0	11.4	11.9	13.3	1.5	2.1	2.9	13.3	12.1	10.8	47.3	50.4	51.0	34.0	38.3	40.2	
5. 住宅	11.3	9.7	9.3	27.6	28.8	27.5	20.4	19.7	19.6	17.7	17.4	16.3	17.2	18.4	19.5	4.6	4.1	5.5	1.4	1.9	2.3	38.9	38.5	36.8	34.9	35.8	35.8	4.0	2.7	1.0	
6. 利便性	8.4	6.0	4.6	38.7	34.6	30.1	26.0	25.7	27.5	14.5	17.8	19.0	7.6	11.0	12.3	3.9	3.1	3.9	1.1	1.7	2.6	47.1	40.6	34.7	22.1	28.8	31.3	25.0	11.8	3.4	
7. 快適性	5.6	5.6	4.6	31.8	29.0	25.2	30.8	27.9	29.6	16.9	21.1	19.8	8.5	10.6	13.0	4.7	3.8	4.7	1.8	1.9	3.1	37.4	34.6	29.8	25.4	31.7	32.8	12.0	2.9	3.0	
8. 安全性	5.3	4.9	4.1	33.3	28.1	22.5	31.9	30.5	30.8	15.3	20.9	20.6	7.7	10.0	13.8	4.6	3.7	4.7	1.9	2.0	3.6	38.6	33.0	26.6	23.0	30.9	34.4	15.6	2.1	7.8	
9. 消費生活	1.9	1.5	1.7	15.6	13.3	12.4	27.3	24.5	24.2	25.7	27.6	26.5	22.6	25.5	26.6	5.2	5.6	5.6	1.6	2.0	2.9	17.5	14.8	14.1	48.3	53.1	53.1	30.8	38.3	39.0	
10. 余暇	2.1	1.8	1.7	15.3	15.6	14.1	41.5	40.3	39.9	15.3	14.9	14.1	7.7	8.1	10.3	16.5	16.9	16.9	1.6	2.4	3.2	17.4	17.4	15.8	23.0	23.0	24.4	5.6	5.6	8.6	
11. 法・防犯	2.5	2.2	1.8	19.6	16.8	11.9	34.3	33.2	30.4	15.0	15.7	18.3	8.4	11.6	13.4	18.3	18.1	20.7	1.9	2.4	3.6	22.1	19.0	13.7	23.4	27.3	31.7	1.3	8.3	18.0	
12. 家族	22.3	22.0	21.9	46.7	45.8	42.5	17.6	18.9	19.4	5.4	6.2	6.2	2.8	2.8	2.5	3.1	3.7	2.9	4.0	1.5	1.9	2.8	69.0	67.8	64.4	8.2	8.7	9.3	60.8	59.1	55.1
13. 社会福祉	2.8	3.0	1.7	19.6	16.6	13.2	39.1	36.0	34.6	14.9	17.0	18.3	8.4	10.0	13.9	14.2	15.7	15.2	1.1	1.7	3.2	22.4	19.6	14.9	23.3	27.0	32.2	0.9	7.4	17.3	
14. 地域活動	2.1	2.8	2.3	19.6	17.8	15.8	43.9	40.4	40.4	9.3	10.3	10.8	3.9	5.2	5.1	20.1	21.2	22.6	1.2	2.3	3.1	21.7	20.6	18.1	13.2	15.5	15.9	8.5	5.1	2.2	
15. くらしまき	5.7	5.2	4.2	34.6	29.6	30.6	31.1	30.4	32.0	14.4	18.7	16.6	8.1	10.0	9.0	4.3	4.0	4.7	1.8	2.2	3.0	40.3	34.8	34.8	22.5	28.7	25.6	17.8	6.1	9.2	
16. 受けた教育	5.2	5.7	4.4	28.5	27.1	24.0	29.5	30.7	30.6	16.7	17.4	18.2	13.5	12.6	14.1	5.2	4.3	5.3	1.4	2.3	3.4	33.7	32.8	28.4	30.2	30.0	32.3	3.5	2.8	3.9	
17. 健康状態	12.5	13.6	14.3	39.3	40.5	39.2	22.3	22.7	21.1	12.2	12.4	12.2	8.4	6.8	7.0	3.5	2.1	2.8	1.8	2.0	3.4	51.8	54.1	53.5	20.6	19.2	19.2	31.2	34.9	34.3	
18. 職場または学校への人間関係	9.3	9.7	9.2	35.3	34.7	33.5	27.1	26.7	25.8	7.7	9.7	8.1	4.5	4.9	4.8	12.3	11.0	13.3	3.9	3.3	5.3	44.6	44.4	42.7	12.2	14.6	12.9	32.4	29.8	29.8	
19. 地域の人間関係	8.3	8.2	8.7	37.5	38.5	35.9	35.7	34.1	33.4	6.4	7.7	7.7	2.9	2.9	3.9	6.7	6.0	6.4	2.5	2.6	4.1	45.8	46.7	44.6	9.3	10.6	11.6	36.5	36.1	33.0	
20. 社会的地位	4.9	4.7	5.1	25.7	24.8	21.9	40.2	40.7	40.4	6.6	7.8	7.1	4.3	5.4	4.3	15.7	13.0	15.8	2.7	3.5	5.6	30.6	29.5	27.0	10.9	13.2	11.4	19.7	16.3	15.6	
21. くらしまき全体	3.9	3.3	2.9	34.4	28.3	25.5	35.6	36.7	38.1	12.9	17.6	16.2	4.8	6.8	6.8	7.0	5.4	7.5	1.4	1.9	3.0	38.3	31.6	28.4	17.7	24.4	23.0	20.6	7.2	5.4	

表2-1-1-4 地域別生活全般の満足度、不満足

単位：%

地域 区分 調査時期	北部			中部			那覇			南部			宮古			八重山								
	満足度	不満足度		満足度	不満足度		満足度	不満足度		満足度	不満足度		満足度	不満足度		満足度	不満足度							
	[満足+ まあ満足]	[やや不満+ 不満]	[満足+ まあ満足]																					
項目	平成2年	昭和59年	平成2年																					
1. 保護・医療	47.3	35.3	23.2	34.9	46.7	39.2	25.6	32.9	51.8	39.4	21.3	34.6	46.4	31.9	26.1	39.2	47.9	29.4	34.4	47.3	44.2	34.9	24.4	46.8
2. 教育	29.6	24.6	18.6	23.9	29.3	30.1	28.4	26.8	34.6	26.4	28.2	33.5	29.7	30.0	23.1	24.5	35.4	21.3	25.0	26.7	33.7	23.9	18.6	37.6
3. 文化	26.8	23.5	7.7	11.0	26.9	26.9	12.6	11.1	36.1	27.1	12.6	14.5	24.2	25.9	11.7	12.2	24.0	18.7	15.6	22.0	24.4	24.8	7.0	21.1
4. 雇用・労働	13.2	14.0	40.0	43.8	13.0	11.5	50.1	52.3	15.3	12.2	44.2	50.6	11.4	13.1	47.8	49.5	11.5	8.7	56.3	48.7	11.6	12.8	41.2	54.1
5. 住宅	49.5	39.3	23.6	32.7	39.1	40.6	33.6	33.7	33.3	31.6	42.5	45.2	38.3	28.6	34.2	33.7	52.1	56.0	22.9	22.7	27.1	44.0	39.5	25.7
6. 利便性	48.6	35.3	21.8	26.5	45.6	41.0	21.1	29.5	51.4	46.5	23.7	27.6	42.5	35.8	20.6	31.2	54.2	36.7	20.8	27.2	40.7	35.8	26.7	29.4
7. 快適性	50.0	39.7	20.9	23.2	32.7	32.2	27.0	32.7	37.1	34.6	29.8	37.0	41.4	35.1	19.2	29.4	43.8	38.0	18.8	26.7	34.9	38.5	22.1	25.7
8. 安全性	46.4	37.9	16.4	23.2	33.4	31.1	27.1	31.2	40.8	31.3	23.0	34.0	43.1	35.5	18.6	30.5	43.8	36.0	19.8	27.3	34.9	33.9	16.3	33.0
9. 消費生活	19.1	13.2	46.4	54.4	16.3	14.8	49.1	51.5	23.0	16.4	45.5	51.9	12.0	13.5	50.3	56.9	15.6	10.0	49.0	55.3	12.8	21.1	57.0	53.2
10. 余暇	21.8	17.6	17.3	17.7	18.4	18.3	22.5	20.6	18.0	17.9	26.2	26.8	13.3	15.4	21.7	22.3	13.5	16.0	20.8	27.3	15.1	16.5	27.9	28.4
11. 法・防犯	22.7	20.6	16.4	20.6	20.9	19.4	24.4	26.9	25.2	18.9	24.0	29.1	21.1	18.8	23.3	26.6	15.6	13.3	26.0	32.7	23.3	19.3	24.4	33.0
12. 家族	67.7	66.5	8.6	8.5	67.7	67.7	8.8	7.9	70.1	66.5	7.9	10.1	69.2	70.7	8.1	7.3	74.0	65.3	5.2	9.3	72.1	70.6	5.8	10.1
13. 社会福祉	29.1	20.6	19.5	23.9	21.7	19.8	24.2	24.4	20.0	18.9	25.2	29.9	23.1	21.1	20.0	27.8	31.3	18.7	20.8	29.3	16.3	15.6	25.6	32.1
14. 地域活動	26.8	22.8	6.8	8.1	23.7	23.5	11.2	13.8	18.2	17.8	16.8	18.3	20.3	18.8	13.1	16.3	24.0	17.3	21.9	22.0	15.1	20.2	15.1	25.7
15. くらしむき	40.5	29.8	19.5	29.4	38.9	36.4	23.2	27.7	43.0	33.3	26.1	30.6	38.9	34.9	18.9	26.1	47.9	31.3	15.6	30.7	34.9	46.8	20.9	30.3
16. 受けた教育	30.9	25.7	33.6	32.4	31.4	33.9	32.2	29.4	42.2	36.8	27.2	29.5	29.5	31.2	26.9	26.8	30.2	23.3	32.3	38.7	29.1	32.1	32.6	33.0
17. 健康状態	46.4	48.2	25.5	17.7	48.8	55.7	22.3	17.9	55.8	55.6	19.0	19.1	55.8	54.1	18.1	18.4	50.0	44.7	15.6	29.3	54.7	57.8	17.4	22.0
18. 職場または学校の人間関係	44.6	43.0	11.4	11.8	43.2	45.9	12.4	14.4	48.2	44.3	11.9	14.9	44.7	44.5	13.1	14.5	34.4	35.3	13.5	21.3	43.0	45.9	8.1	13.8
19. 地域の間関係	51.4	45.6	9.1	9.2	44.4	47.2	9.0	10.6	47.4	44.7	9.1	10.5	45.6	49.3	10.8	11.0	40.6	46.0	9.4	11.3	43.0	49.5	8.1	12.8
20. 社会的地位	30.9	23.5	9.6	15.8	28.3	30.9	11.2	12.3	36.0	31.8	11.1	12.3	29.7	28.4	10.3	12.4	32.3	20.0	10.4	20.7	18.6	35.8	12.8	12.8
21. くらし全体	42.3	28.7	4.5	18.4	37.1	31.4	18.2	24.4	41.9	33.9	17.1	27.1	35.0	30.3	18.3	24.3	38.5	25.0	15.6	22.0	30.2	37.6	22.1	25.7

2. 生活状態の標準

(1) 希望の状況

生活状態の標準として、「せめてこのぐらいのくらしはしたい」と県民がふだんから考えている「希望の状況」についてみると、「老後に安心してらせるだけの貯えのあるくらし（78.3%）」を望むものが多く、次いで「ある程度貯金ができるくらし（68.8%）」、「安定したしごとができるくらし（60.2%）」、「食べるのに困らないくらし（57.6%）」、「親と子ども夫婦が仲良くいっしょに住めるくらし（53.0%）」、「老後にも自分にあった仕事がつづけられるくらし（51.4%）」、「話し合える友人を多く持つことのできるくらし（51.2%）」等に対する希望が高い。

一方、希望の低い項目についてみると、「高級品、美術品などのあるくらし（7.6%）」「ゴルフ、テニス等ができるくらし（11.5%）」等が低く、次いで、今回調査から新しく調査項目にとり入れた「伝統芸能、ピアノ等の習いごとができるくらし（14.1%）」「衛生放送がみられるくらし（14.3%）」等が趣味や感心度、普及度等に左右されることから低い割合を示している。

次に、希望の高い項目について、前回、前々回の調査と比較してみると、上位10項目の構成は相対的に動きはないが、全体的に順位の変動がみられる。特に、「食べるのに困らないくらし（54.1%→58.0%→57.6%、7位→6位→4位）」、「老後にも自分にあった仕事がつづけられるくらし（51.6%→52.1%→51.4%、9位→8位→6位）」等が順位を上げ、逆に、「子供に十分な高等教育をうけさせられるくらし（60.4%→57.6%→47.5%、4位→7位→8位）」、「持家に住めるくらし（59.1%→58.2%→49.5%、5位→5位→8位）」等が順位を下けているのが目立っている。また、今回調査から、「家族旅行（46.1%）」が希望の高い上位10項目の中に入っている。

希望度の低い項目を時系列でみると、「高級品、美術品などのあるくらし（6.0%→7.6%→7.6%）」「ゴルフ、テニス等ができるくらし（7.5%→9.4%→11.5%）」、「海外旅行ができるくらし（18.5%→20.0%→23.6%）」、「ちょっとしたおしゃれのたのしめるくらし（20.4%→21.4%→25.4%）」等は順位的に低い位置にあるが、漸次、希望の割合を高めてきており、「家族1人に1部屋はあるくらし（37.7%→34.5%→29.8%）」は順位の変動があるものの、希望度を低めてきている。

属性別に希望度の高い項目の特徴をみると、「男女別」では、「老後に貯えのあるくらし」、「ある程度の貯金のできるくらし」、等で女子の希望度が男子の希望度を上回り、「職業別」では、「ある程度の貯金のできるくらし」において、「サービス職」、「農林漁業」の希望度が高いが、「管理職」で低い。また、「老後に貯えのあるくらし」においては、「管理職」の希望度が94.2%と最も高く「技能工」が74.8%と低い。「年齢階級別」では、中高年齢層において、「老後に貯えのあるくらし」の希望度が高く、「20～29歳」の階層で、「安定した仕事のできるくらし」の希望度が、比較的高い。「地域別」では、「ある程度の貯金のできるくらし」において、「南部地域」「八重山地域」で希望度が高く、「那覇地域」で低い。「安定した仕事のできるくらし」においては、各地域とも50%以上の希望度を示しているが、「宮古」、「八重山」の離島地域で若干低い割合を示している。

希望度の低い項目の特徴をみると、男女別では、「ゴルフ、テニス等ができるくらし」において、女子の希望度が男子の希望度を上回り、「職業別」では、「専門・技術職」「管理職」等が20

%を超えている。

「年齢階級別」では、「15～19歳」、「20～29歳」の階層の希望度が高齢階層の希望度を上回っている。地域別では、「中部地域」、「那覇地域」等の都市地域の希望度が、「北部地域」、「宮古」、「八重山」等の「離島地域」を上回っている。また、「衛星放送がみえる暮らし」において「那覇地域」、「中部地域」「八重山地域」の希望度が、「北部地域」、「宮古地域」の希望度を上回っている。

以上のように、希望面からみると県民の生活状態は「高級品、美術品等がある」、「ゴルフ、テニス等ができる」、「衛星放送がみられる」等一見して優雅な生活を志向するというよりも「貯え」、「安定した仕事」、「家族仲良く」等にみられるように将来の生活に「備えとゆとり」を求める、より堅実な方向を示している。

表 2-2-1 生活状態の希望の高い10項目

順位	項目	割合(%)	項目	割合(%)	項目	割合(%)
上位 1	(4) 老後の貯え	78.3	(4) 老後の貯え	72.9	(4) 老後の貯え	69.4
2	(2) ある程度の貯金	68.8	(2) ある程度の貯金	72.0	(00) 安定した仕事	66.8
3	(00) 安定した仕事	60.2	(00) 安定した仕事	65.1	(2) ある程度の貯金	65.8
4	(1) 食べるのに困らない	57.6	(07) 親と子供夫婦仲良く	58.7	(01) 子供に十分な高等教育	60.4
5	(07) 親と子供夫婦仲良く	53.0	(8) 持家に住める	58.2	(8) 持家に住める	59.1
6	(08) 老後の仕事	51.4	(1) 食べるのに困らない	58.0	(07) 親と子供夫婦仲良く	57.5
7	(08) 話し合える友人が多い	51.2	(01) 子供に十分な高等教育	57.6	(1) 食べるのに困らない	54.1
8	(8) 持家に住める	49.5	(08) 老後の仕事	52.1	(08) 話し合える友人が多い	52.1
9	(01) 子供に十分な高等教育	47.5	(3) 環境の良い住宅地に住む	50.7	(08) 話し合える友人が多い	51.6
10	(03) 家族旅行	46.1	(08) 話し合える友人が多い	49.4	(3) 環境の良い住宅地に住む	51.4

表 2-2-2 生活状態の希望の低い10項目 (54年は9項目)

順位	項目	割合(%)	項目	割合(%)	項目	割合(%)
下位 1	(7) 高級品、美術品を持つ	7.6	(7) 高級品、美術品を持つ	7.6	(7) 高級品、美術品を持つ	6.0
2	(09) ゴルフ、テニス等ができる	11.5	(09) ゴルフ、テニス等ができる	9.4	(09) ゴルフ、テニス等ができる	7.5
3	(23) 伝統芸能、ピアノ等が習える	14.1	(04) 海外旅行	20.0	(04) 海外旅行	18.5
4	(22) 衛星放送がみられる	14.3	(6) ちよっとしたおしゃれ	21.4	(6) ちよっとしたおしゃれ	20.4
5	(04) 海外旅行	23.6	(5) 家具、電気器具をそろえる	28.4	(02) 子供に十分な習いごと	26.4
6	(6) ちよっとしたおしゃれ	25.4	(02) 子供に十分な習いごと	28.2	(5) 家具、電気器具をそろえる	26.8
7	(02) 子供に十分な習いごと	27.5	(9) 家族1人に1部屋がある	34.5	(05) 通勤、通学、買物が便利	36.8
8	(20) 連続した休みがとれる	28.3	(09) 通勤、通学、買物が便利	36.7	(9) 家族1人に部屋がある	37.7
9	(5) 家具、電気器具をそろえる	29.2	(03) 家に乗用車がある	39.0	(03) 家族旅行	39.3
10	(9) 家族1人に1部屋がある	29.8	(03) 家族旅行	42.0		

(2) 達成の状況

生活状態の標準として、県民がくらしの中で「大体かなえられた」あるいは、「まあまあ満足だ」と考えている「達成の状況」についてみると、「食べるのに困らないくらし（81.9%）」、「家に乗用車があるくらし（54.7%）」、「家具、電気器具などひとつとおりそろったくらし（54.1%）」、「持家に住めるくらし（51.1%）」等の達成度が高い。

一方、達成の低い項目についてみると「高級品、美術品などのあるくらし（1.5%）」、「海外旅行のできるくらし（3.5%）」、「衛星放送がみられるくらし（4.6%）」、「伝統芸能、ピアノなど習いごとのできるくらし（5.8%）」、「ゴルフ、テニス等ができるくらし（5.9%）」、「老後にも自分にあった仕事がつづけられるくらし（8.7%）」、「連続した休みがとれるくらし（9.4%）」、「家族旅行ができるくらし（9.5%）」等の達成度が低い。

達成度の高い項目について、時系列でみると「食べるのに困らないくらし」、「家に乗用車があるくらし」、「持家に住めるくらし」、「家具、電気器具などひとつとおりそろったくらし」等が上位を占めているが、「持家に住めるくらし（56.3%→54.2%→51.1%、2位→3位→4位）」、「親と子供夫婦が仲良くいっしょに住めるくらし（36.9%→35.1%→29.0%、5位→6位→8位）」等の割合が低下し順位を下げ、「通勤、通学、買物など便利なところに住めるくらし（29.4%→32.2%→35.2%、7位→7位→6位）の割合が増加し、順位を上げている。

達成度の低い項目についてみると、前回、前々回及び今回の調査とも、「高級品、美術品などのあるくらし」、「海外旅行がきらくにできるくらし」、「ゴルフ、テニス等ができるくらし」、「家族旅行ができるくらし」、「老後にも自分にあった仕事がつづけられるくらし」、「老後に安心してくらすだけの貯えのあるくらし」、「子供に習いごとやけいごとを十分にうけさせられるくらし」等の達成度が低い状況にあるが、「海外旅行（2.1%→2.6%→3.5%）」、「ゴルフ、テニス等（3.5%→5.2%→5.9%）」、「家族旅行（7.0%→8.0%→9.5%）」等は、最近の社会的な動きを反映してかその割合を高めつつある。

属性別に達成度の高い項目の特徴をみると、「男女別」では、「食べるのに困らないくらし」、「乗用車があるくらし」、「持家に住めるくらし」等において、女子の達成度が男子を上回っており、「職業別」では、「管理職」で「持家に住めるくらし」の達成度が72.5%と高いが、「サービス職」では、42.5%となり、職業間で差がみられる。

「年齢階級別」では、「持家に住めるくらし」が、年齢が上がっていくにつれて達成度の割合を高めており、逆に、「乗用車のあるくらし」では、若年層の達成度が高く高齢層で低い。「地域別」では、「持家に住めるくらし」において、「那覇地域」が43.2%と他地域にくらべ最も低く、また、「乗用車のあるくらし」において、他地域が50%台の達成度を示しているのにくらべ「宮古地域」では35.4%と極端に低い。また、達成度の低い項目の特徴についてみると、「ゴルフ、テニス等ができるくらし」において、男子の達成度が女子を上回り、「職業別」では、「管理職」の達成度が17.4%、「農林漁業」が1.5%とかなり差がある。

また、年齢別では、29歳以下の若年層の達成度が高齢層より上回っている。地域別では「那覇地域」が7.7%「中部地域」6.0%、「宮古地域」3.1%、「八重山地域」1.2%と都市部と離島との差が大きい。

また、「衛星放送のみられる暮らし」においては、「宮古地域」の達成度が他地域を大きく上回っている。

以上のように、達成面からみると、県民の生活状態は、「高級品、美術品を持つ」、「海外旅行をする」、「ゴルフ、テニス等が出来る」等 余暇、趣味をいかす領域が低く、「食べるのに困らない」、「持家に住める」、等生活面を中心とした領域が高い状況にあり、現生活を中心とした現実的な対応の仕方を志向している。

表 2-2-3 生活状態の達成の低い10項目

順位	項目	割合(%)	項目	割合(%)	項目	割合(%)
上位 1	(1) 食べるのに困らない	81.9	(1) 食べるのに困らない	80.5	(1) 食べるのに困らない	82.9
2	(2) 家に乗用車がある	54.7	(2) 家に乗用車がある	55.8	(8) 持家に住める	56.3
3	(5) 家具、電気器具をそろえる	54.1	(8) 持家に住める	54.2	(5) 家具、電気器具をそろえる	47.5
4	(8) 持家に住める	51.1	(5) 家具、電気器具をそろえる	50.0	(8) 話し合える友人が多い	37.1
5	(8) 話し合える友人が多い	36.7	(8) 話し合える友人が多い	38.2	(8) 親と子供夫婦が仲良く	36.0
6	(8) 通学、通学、買物が便利	35.2	(7) 親と子供夫婦が仲良く	35.1	(7) 安定した仕事ができる	31.0
7	(7) 安定した仕事ができる	31.3	(7) 通学、通学、買物が便利	32.2	(7) 通勤、通学、買物が便利	29.4
8	(7) 親と子供夫婦が仲良く	29.0	(7) 安定した仕事ができる	30.9	(7) 子供に十分な高等教育	26.8
9	(9) 家族1人に部屋がある	25.5	(10) 子供に十分な高等教育	24.8	(10) ある程度の貯金	25.2
10	(2) ある程度の貯金	24.2	(9) 家族1人に部屋がある	24.6	(3) 環境の良い住宅地に住む	23.5

表 2-2-4 生活状態の達成の低い10項目 (54年は9項目)

順位	項目	割合(%)	項目	割合(%)	項目	割合(%)
下位 1	(7) 高級品、美術品を持つ	1.5	(7) 高級品、美術品を持つ	1.1	(7) 高級品、美術品を持つ	1.3
2	(4) 海外旅行	3.5	(4) 海外旅行	2.6	(4) 海外旅行	2.1
3	(2) 衛星放送がみられる	4.6	(4) ゴルフ、テニス等が出来る	5.2	(4) ゴルフ、テニス等が出来る	3.5
4	(2) 伝統芸能、ピアノ等が習える	5.8	(6) 老後の仕事	6.9	(3) 家族旅行	7.0
5	(9) ゴルフ、テニス等が出来る	5.9	(4) 老後の仕事	7.3	(6) 老後の仕事	8.9
6	(6) 老後の仕事	8.7	(3) 家族旅行	8.0	(2) 子供に十分な習いごと	9.5
7	(2) 連続した休みがとれる	9.4	(2) 子供に十分な習いごと	11.0	(4) 老後の貯え	11.0
8	(3) 家族旅行	9.5	(6) ちょっとしたおしゃれ	16.5	(6) ちょっとしたおしゃれ	20.1
9	(4) 老後の貯え	10.8	(9) ある程度の貯金	19.8	(9) 家族1人に1部屋がある	21.8
10	(2) 子供に十分な習いごと	11.2	(3) 環境の良い住宅地に住む	21.4		

注：○印は、平成2年の調査から新規にとり入れた項目。

図 2-2-1 生活の希望と達成 (県計) (平成 2 年)

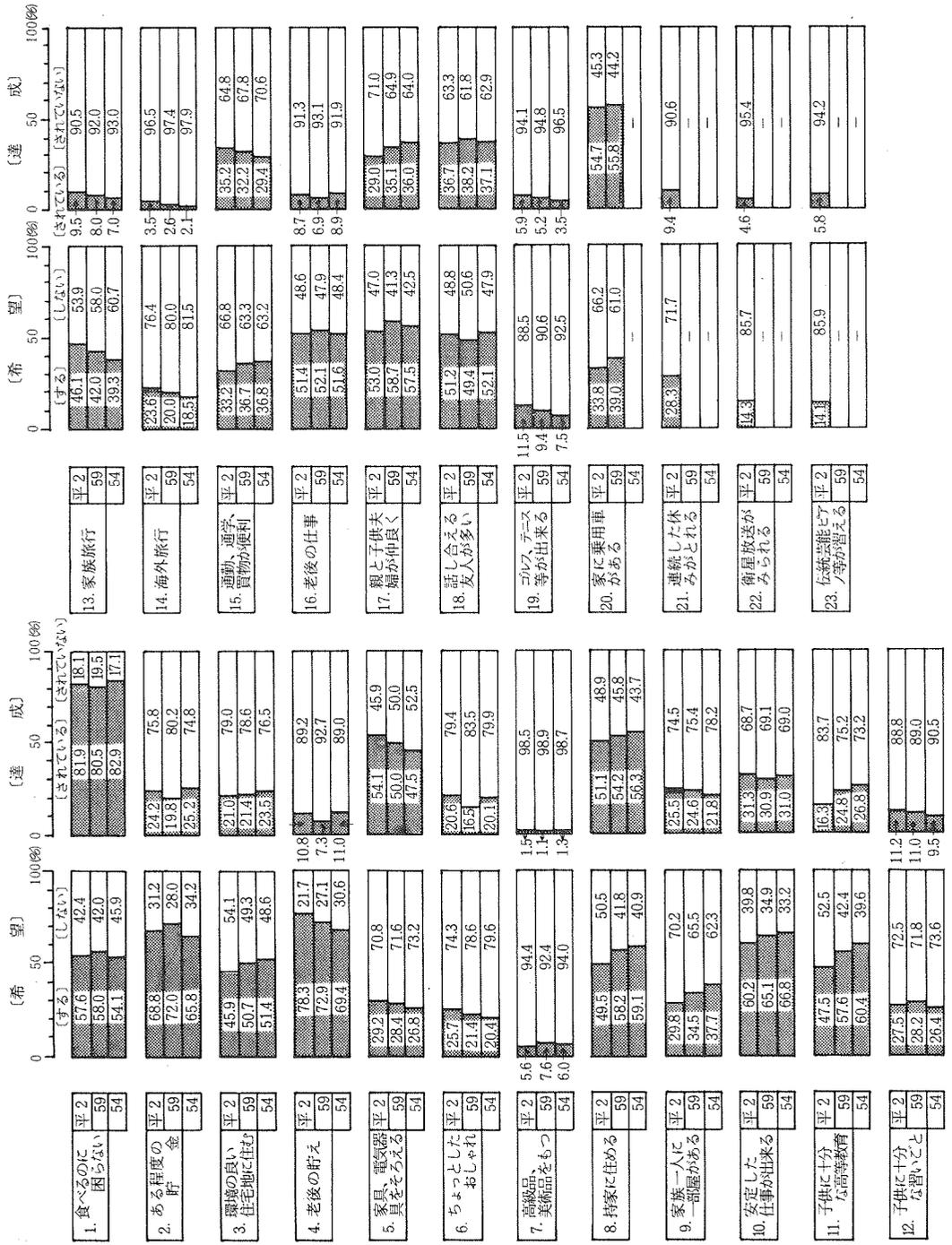


表 2-2-5 生活状態の

生活 項目	区分 標準	県計	性別		職 業 別							
			男	女	農林漁業	事務職	管理職	専門・技術職	販売職	運輸・通信職	技能工	保安職
1. 食べるのに困らない	希望	57.6	55.7	59.3	66.7	48.7	44.9	46.0	54.8	60.7	63.6	45.5
	達成	81.6	80.1	83.8	78.5	86.1	89.9	87.9	84.3	82.0	78.5	81.8
2. ある程度の貯金	希望	68.8	66.7	71.1	72.8	59.4	56.5	62.1	72.6	65.6	69.6	68.2
	達成	24.2	22.2	26.0	25.6	27.8	39.1	28.8	25.7	19.7	20.1	9.1
3. 環境の良い住宅地に住む	希望	45.7	48.7	43.5	41.5	47.6	49.3	52.0	51.3	39.3	49.1	50.0
	達成	21.0	19.4	22.6	27.2	27.3	29.0	20.7	12.6	26.2	17.8	4.5
4. 老後の貯え	希望	78.3	76.5	80.4	82.6	77.5	94.2	78.3	78.7	75.4	74.8	90.9
	達成	10.8	9.7	11.7	19.0	8.0	17.4	9.1	8.3	11.5	8.4	0.0
5. 家具、電気器具をそろえる	希望	29.2	27.2	31.1	36.4	25.7	17.4	23.7	30.0	19.7	31.8	4.5
	達成	54.1	52.8	55.6	51.8	57.8	62.3	62.6	51.3	54.1	52.3	54.5
6. ちょっとしたおしゃれ	希望	25.7	16.9	33.9	15.4	23.0	20.3	27.8	26.5	11.5	14.0	13.6
	達成	20.6	14.7	26.3	9.7	33.2	26.1	27.8	26.1	11.5	13.6	13.6
7. 高級品、美術品を持つ	希望	5.6	5.9	5.3	5.1	3.7	4.3	9.1	6.1	1.6	4.2	4.5
	達成	1.5	1.7	1.2	1.5	1.6	1.4	2.5	1.3	1.6	0.0	0.0
8. 持家に住める	希望	49.5	49.2	50.1	49.7	47.6	31.9	54.5	60.0	50.8	55.6	45.5
	達成	51.1	51.0	51.5	66.7	54.0	72.5	51.5	43.9	59.0	47.7	68.2
9. 家族一人に一部屋がある	希望	29.7	29.5	30.0	25.6	24.6	30.4	28.8	32.6	26.2	28.5	31.8
	達成	25.5	25.3	26.1	26.7	23.5	36.2	29.3	20.4	29.5	20.6	22.7
10. 安定した仕事ができる	希望	60.2	61.2	59.7	62.1	57.2	55.1	53.0	69.6	62.3	74.8	50.0
	達成	31.3	33.6	29.4	22.1	46.5	50.7	57.1	35.2	42.6	30.8	59.1
11. こどもに十分な高等教育	希望	47.5	45.6	49.9	43.6	48.7	52.2	56.1	49.6	49.2	38.8	54.5
	達成	16.3	15.7	17.1	14.4	16.6	39.1	18.7	13.5	18.0	14.0	13.6
12. こどもに十分な習いごと	希望	27.5	24.5	30.5	24.1	26.7	23.2	30.8	30.4	29.5	22.9	31.8
	達成	11.2	11.0	11.5	9.7	13.4	20.3	16.7	9.1	13.1	7.0	9.1
13. 家族旅行	希望	46.1	44.5	47.7	37.4	52.4	47.8	57.6	47.0	42.6	39.7	40.9
	達成	9.5	8.7	10.3	7.7	12.3	27.5	15.2	5.2	4.9	4.7	4.5
14. 海外旅行	希望	23.6	24.4	22.8	20.5	20.9	34.8	31.8	24.8	14.8	19.6	31.8
	達成	3.5	3.1	3.8	6.2	5.9	10.1	3.0	2.2	3.3	2.3	0.0
15. 通勤、通学、買物が便利	希望	33.2	30.6	35.9	28.7	34.2	21.7	36.4	33.9	21.3	34.6	22.7
	達成	35.2	32.3	38.2	23.1	41.7	43.5	44.4	35.7	34.4	32.7	36.4
16. 老後の仕事	希望	51.4	51.3	52.0	54.9	46.5	63.8	48.5	57.0	55.7	59.8	63.6
	達成	8.7	9.4	8.1	19.0	5.9	10.1	10.1	9.6	13.1	7.0	13.6
17. 親と子供夫婦が仲良く住める	希望	53.0	53.2	53.1	56.4	55.1	60.9	48.5	56.1	57.4	50.5	63.6
	達成	29.0	29.4	28.8	28.7	32.1	39.1	30.3	30.4	29.5	29.0	54.5
18. 話し合える友人が多い	希望	51.2	46.9	55.7	46.2	52.4	40.6	52.0	55.7	37.7	51.4	40.9
	達成	36.7	34.0	39.2	34.4	38.5	40.6	38.4	38.3	24.6	36.9	36.4
19. ゴルフ、テニス等ができる	希望	11.5	13.9	9.4	9.2	10.2	20.3	20.7	10.9	8.2	11.2	18.2
	達成	5.9	7.3	4.6	1.5	10.2	17.4	9.6	6.5	6.6	2.3	13.6
20. 家に自家用車がある	希望	33.8	34.4	33.4	31.3	31.6	31.9	32.8	30.4	39.3	38.8	22.7
	達成	54.7	56.0	53.7	44.6	68.4	65.2	67.7	55.7	75.4	57.5	68.2
21. 連休した休みがとれる	希望	28.3	31.0	26.2	17.4	42.2	33.3	39.4	29.6	23.0	30.8	36.4
	達成	9.4	8.3	10.6	6.2	12.3	11.6	18.7	10.9	9.8	7.5	18.2
22. 衛生放送がみられる	希望	14.3	14.4	14.0	14.4	10.7	10.1	18.2	18.7	9.8	11.2	22.7
	達成	4.6	5.5	3.9	8.7	5.9	10.1	4.5	2.2	4.9	4.2	9.1
23. 伝統芸能、ピアノ等が習える	希望	14.1	10.6	17.3	9.2	11.8	8.7	26.8	12.6	11.5	9.8	18.2
	達成	5.8	4.3	7.2	3.1	3.2	5.8	9.6	3.9	4.9	3.7	4.5

標準（希望と達成）（平成2年）

単位：%

サービス職	主婦	年 齢 階 級 別						地 域 別					
		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	北部	中部	那覇	南部	宮古	八重山
63.2	62.2	56.2	66.9	55.3	51.0	55.8	65.8	60.5	60.7	52.4	58.3	54.2	53.5
83.9	83.2	79.6	87.7	81.0	79.0	84.3	81.7	79.1	84.2	82.4	80.0	69.8	82.6
73.6	72.7	69.1	77.0	69.6	62.8	71.3	67.3	69.1	69.6	64.5	73.3	66.7	73.3
21.8	24.7	26.5	26.0	19.6	20.2	31.0	26.5	20.9	25.7	24.7	23.6	21.9	18.6
38.5	47.7	38.9	52.0	46.9	45.0	48.9	41.9	37.3	48.4	49.2	44.7	30.2	39.5
16.7	22.5	27.2	19.7	16.8	18.7	25.9	23.0	26.8	22.6	14.0	24.4	24.0	19.8
79.9	81.5	63.0	65.8	75.6	83.2	85.1	84.7	78.2	79.6	78.3	74.7	79.2	77.9
10.3	12.5	7.4	4.8	4.0	9.8	15.3	23.6	10.0	11.3	9.6	11.1	13.5	12.8
29.3	30.7	37.7	40.5	24.4	24.6	26.9	34.8	26.4	32.0	27.9	29.2	22.9	23.3
53.4	55.7	66.0	62.1	56.0	50.5	50.2	49.9	53.6	55.0	55.5	50.6	50.0	55.8
32.2	35.7	37.0	31.2	26.2	25.3	22.6	21.5	22.7	28.5	26.1	24.7	16.7	16.3
24.1	20.7	26.5	31.6	20.7	14.9	22.2	16.5	17.3	21.9	25.4	17.5	12.5	4.7
7.5	4.7	7.4	4.8	4.0	6.8	6.9	4.7	4.1	5.1	6.6	5.8	9.4	3.5
2.9	0.5	4.9	1.1	0.2	1.5	2.4	1.2	1.8	1.6	2.0	0.6	1.0	0.0
52.3	52.5	37.0	61.3	53.1	47.3	47.4	46.3	42.3	50.9	53.1	51.4	31.3	40.7
42.5	55.5	35.2	35.7	37.4	55.4	65.3	69.3	56.4	55.3	43.2	48.1	59.4	51.2
25.3	34.2	42.6	32.7	28.6	29.5	29.1	25.1	18.2	33.0	31.3	31.1	16.7	22.1
21.8	25.5	36.4	31.6	14.8	21.0	35.3	27.1	22.7	29.1	24.0	23.1	22.9	17.4
64.9	57.5	60.5	74.3	63.0	59.4	61.0	45.4	59.1	63.6	54.6	64.4	54.2	54.7
33.3	19.5	22.8	34.2	36.8	34.4	33.4	18.3	28.2	31.1	33.5	30.6	32.3	27.9
52.9	53.0	36.4	48.0	56.8	55.0	40.9	37.8	37.3	49.9	48.7	46.4	50.0	41.9
10.9	19.0	17.9	12.3	10.1	16.3	23.9	18.9	11.8	17.9	15.5	16.4	17.7	14.0
31.6	34.5	17.3	30.1	36.3	27.2	22.8	23.3	20.9	29.4	26.6	28.6	31.3	23.3
10.3	13.0	12.3	8.6	12.6	12.1	11.6	8.8	8.2	11.7	12.8	9.7	10.4	10.5
44.3	51.5	43.8	45.7	51.5	46.3	45.3	41.3	43.2	47.6	44.9	51.1	37.5	33.7
9.2	12.0	10.5	7.4	9.9	9.3	9.3	10.9	3.2	8.9	13.8	8.3	7.3	9.3
25.9	20.0	29.0	23.8	19.4	20.8	28.9	25.7	16.8	25.6	27.6	20.0	13.5	16.3
5.2	3.0	3.1	4.1	1.5	1.7	6.0	6.2	2.3	3.8	5.0	1.7	4.2	1.2
36.2	33.5	52.5	44.6	35.2	25.9	30.6	26.8	24.6	35.5	34.8	36.9	20.8	17.4
39.1	37.2	41.4	38.3	40.8	33.5	33.0	28.0	23.2	35.3	45.4	30.3	24.0	26.7
51.7	51.5	36.4	46.5	48.4	53.9	59.9	54.3	46.8	54.0	51.8	47.5	54.2	46.5
9.8	7.2	3.1	4.8	3.3	7.0	16.2	15.9	11.4	8.5	7.2	10.3	8.3	9.3
54.6	58.5	46.3	50.2	51.1	54.1	55.6	57.5	49.6	55.4	50.6	53.9	55.2	46.5
22.4	32.0	29.6	30.5	29.7	27.8	31.5	25.7	25.9	30.3	28.7	28.1	30.2	26.7
47.1	57.2	59.3	60.2	47.3	47.6	51.9	53.1	48.6	54.6	50.6	49.4	39.6	45.4
33.9	36.0	51.9	49.4	32.1	29.3	37.7	37.8	30.5	38.0	38.8	37.5	32.3	25.6
12.1	9.2	15.4	17.5	11.4	12.1	10.1	6.8	7.7	12.5	12.9	10.8	9.4	4.7
4.6	5.5	5.6	7.8	7.0	6.2	5.6	2.9	5.5	6.0	7.7	4.4	3.1	1.2
34.5	35.2	48.8	45.4	30.0	29.5	33.6	30.1	29.6	32.2	32.9	35.3	16.7	26.7
42.5	57.2	54.3	61.7	61.5	55.2	53.4	41.6	55.5	59.7	50.1	55.3	35.4	50.0
29.9	19.5	35.8	42.0	32.8	26.5	25.6	14.7	22.3	28.7	34.3	26.9	15.6	16.3
7.5	8.7	8.6	11.5	11.1	9.1	9.9	5.6	8.6	9.5	12.4	6.9	2.1	7.0
13.2	14.7	18.5	11.9	13.6	14.4	16.8	12.1	9.6	15.2	17.3	10.6	9.4	15.1
4.6	4.2	3.7	1.9	4.9	4.0	6.2	5.6	2.7	3.8	4.2	4.2	18.8	8.1
17.2	16.0	12.3	9.7	17.9	13.8	14.9	12.1	12.3	13.8	16.5	13.9	9.4	11.6
6.3	6.3	12.3	4.8	4.6	5.1	6.5	5.9	5.0	5.8	8.1	3.9	1.0	5.8

(3) 比較満足度（達成の割合／希望の割合）の状況

生活状態の「希望」と「満足」の相対関係でかい離の状態を示した比較満足度を図2-2-2及び表2-2-5で見ると、「家具、電気器具などのある暮らし（1.85%）」、「家に乗用車がある暮らし（1.62%）」、「食べるのに困らない暮らし（1.42%）」、「通勤、通学、買物など便利なところに住める暮らし（1.06%）」、「持家に住める暮らし（1.03%）」等が高い。特に、「家具、電気器具」、「乗用車」、「食事」等については、今回及び前回、前々回の調査とも、「男女別」、「年齢階級別」、「地域別」等の属性別において、1.00を越えており、「通勤、通学、買物」及び「持家」については、「年齢階級別」では、40歳～60歳代の中高齢層で、「地域別」では、「北部」、「中部」、「宮古」、「八重山」の各地域で、1.00以上あるいはそれに近い数値を示している。

このことは、これらの項目については、全員が満足しているわけではないが、「せめてこのぐらいはしたい」と希望するものは、「だいたいかなえられたあるいはまあまあ満足だ」という、いわば、「充足されている」ということであり、生活の必要度としての水準は総体として達成されている。

比較満足度が、1.0未満のものは、「希望」と「達成」の間にかい離があることになるが、「家族1人に1部屋がある暮らし（0.86）」、「ちょっとしたおしゃれの楽しめる暮らし（0.80）」、「話し合える友人を多くもつことができる暮らし（0.72）」等が属性別にみて多少の変動があるものの比較的高い数値を示していて、満足に近い状況にあるのに対し、「老後に貯えがある暮らし（0.14）」、「海外旅行ができる暮らし（0.15）」、「老後にも自分にあった仕事ができる暮らし（0.17）」、「家族旅行ができる暮らし（0.21）」、「高級品、美術品などのある暮らし（0.27）」等が属性別にみても「希望」と「達成」のかい離が大きく、相対的に不満度が高い状況にある。

図 2-2-2 生活標準の比較満足度 (達成/希望) —平成 2 年調査満足度の高い順—

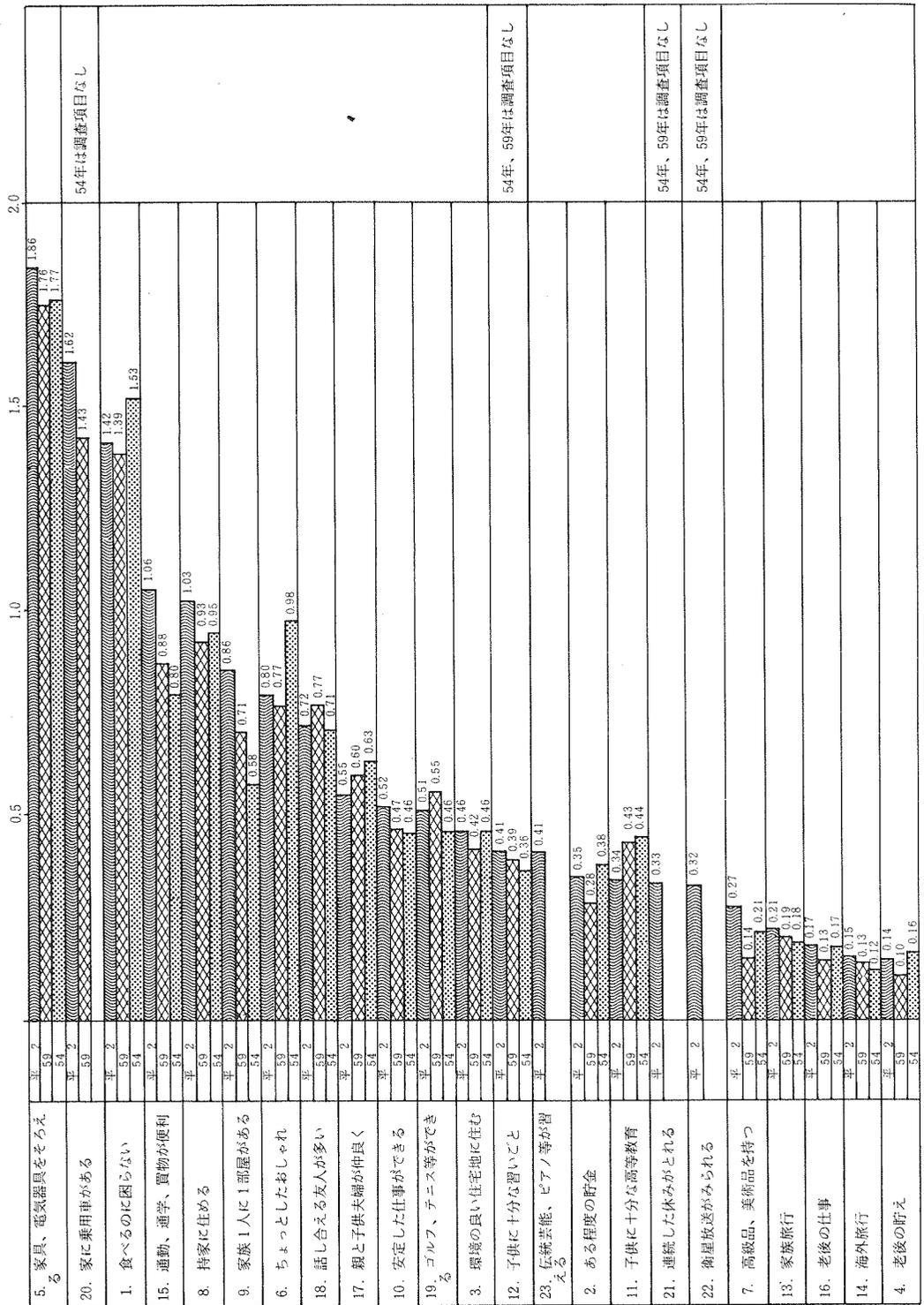


表 2 - 2 - 6 生活標準の

区 別	項 目 年	1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.	9.	10.	
		食べるのに困らない	ある程度の貯金	環境の良い住宅地に住む	老後の貯え	家具、電器器具をそろえる	ちょっとしたおしゃれ	高級品、美術品を持つ	持家に住める	家族一人に一部屋がある	安定した仕事ができる	
県 計	平2	1.42	0.35	0.46	0.14	1.85	0.80	0.27	1.03	0.86	0.52	
	59	1.39	0.28	0.42	0.10	1.76	0.77	0.14	0.93	0.71	0.47	
	54	1.53	0.38	0.46	0.16	1.77	0.98	0.21	0.95	0.58	0.46	
性 別	男	平2	1.44	0.33	0.40	0.13	1.94	0.87	0.29	1.04	0.86	0.54
		59	1.39	0.26	0.41	0.11	1.67	0.67	0.14	0.93	0.72	0.50
		54										
	女	平2	1.41	0.37	0.52	0.15	1.79	0.78	0.23	1.03	0.87	0.49
		59	1.38	0.29	0.44	0.09	1.87	0.85	0.16	0.94	0.69	0.45
		54										
年 齢 階 級 別	15 ～ 19	平2	1.42	0.38	0.70	0.12	1.75	0.72	0.66	0.95	0.85	0.38
		59	1.51	0.35	0.42	0.13	1.51	0.83	0.31	0.94	0.90	0.41
		54										
	20 ～ 29	平2	1.31	0.34	0.38	0.07	1.53	1.01	0.23	0.58	0.97	0.46
		59	1.52	0.25	0.38	0.05	1.81	0.98	0.12	0.54	0.70	0.40
		54										
	30 ～ 39	平2	1.46	0.28	0.36	0.05	2.30	0.79	0.05	0.70	0.52	0.58
		59	1.45	0.25	0.35	0.03	2.24	0.82	0.14	0.65	0.45	0.50
		54										
	40 ～ 49	平2	1.55	0.32	0.42	0.12	2.05	0.59	0.22	1.17	0.71	0.58
		59	1.39	0.26	0.44	0.10	1.70	0.55	0.06	1.21	0.74	0.58
		54										
	50 ～ 59	平2	1.51	0.43	0.53	0.18	1.87	0.98	0.35	1.38	1.21	0.55
		59	1.20	0.28	0.42	0.14	1.65	0.76	0.20	1.40	0.83	0.50
		54										
	60 以上	平2	1.24	0.39	0.55	0.28	1.43	0.77	0.26	1.50	1.08	0.40
		59	1.21	0.30	0.72	0.24	1.49	0.52	0.18	1.39	0.91	0.35
		54										
地 域 別	北 部	平2	1.31	0.30	0.72	0.13	2.03	0.76	0.44	1.33	1.25	0.48
		59	1.43	0.31	0.70	0.16	2.03	0.83	0.23	1.19	0.70	0.53
		54										
	中 部	平2	1.39	0.37	0.47	0.14	1.72	0.77	0.32	1.09	0.88	0.49
		59	1.37	0.25	0.40	0.07	1.67	0.69	0.12	0.97	0.77	0.41
		54										
	那 覇	平2	1.57	0.38	0.28	0.12	1.99	0.97	0.31	0.81	0.77	0.61
		59	1.46	0.29	0.26	0.11	1.87	0.87	0.17	0.75	0.57	0.53
		54										
	南 部	平2	1.37	0.32	0.55	0.15	1.73	0.71	0.09	0.94	0.74	0.47
		59	1.29	0.28	0.53	0.11	1.52	0.74	0.19	0.93	0.70	0.47
		54										
	宮 古	平2	1.29	0.33	0.79	0.17	2.18	0.75	0.11	1.90	1.37	0.60
		59	1.24	0.25	0.63	0.17	2.16	0.82	0.06	1.44	1.08	0.44
		54										
	八 重 山	平2	1.54	0.25	0.50	0.16	2.40	0.29	0.00	1.26	0.79	0.51
		59	1.70	0.29	0.75	0.02	1.96	0.92	0.14	1.22	0.84	0.63
		54										

比較満足度（達成／希望）

11. 子供に十分な高等教育	12. 子供に十分な習いごと	13. 家族旅行	14. 海外旅行	15. 通勤、通学、買物が便利	16. 老後の仕事	17. 親と子供夫婦が仲良く	18. 話し合える友人が多い	19. ゴルフ、テニス等が出来る	20. 家に自家用車がある	21. 連続した休みがとれる	22. 衛星放送がみられる	23. 伝統芸能、ピアノ等が習える
0.34	0.41	0.21	0.15	1.06	0.17	0.55	0.72	0.51	1.62	0.33	0.32	0.41
0.43	0.39	0.19	0.13	0.88	0.13	0.60	0.77	0.55	1.43			
0.44	0.36	0.18	0.12	0.80	0.17	0.63	0.71	0.46				
0.34	0.45	0.20	0.13	1.06	0.18	0.55	0.72	0.53	1.63	0.27	0.38	0.41
0.42	0.40	0.18	0.14	0.85	0.15	0.57	0.77	0.57	1.37			
0.34	0.38	0.22	0.17	1.06	0.16	0.54	0.70	0.49	1.61	0.40	0.28	0.42
0.44	0.38	0.21	0.11	0.90	0.11	0.64	0.78	0.52	1.52			
0.49	0.71	0.24	0.11	0.79	0.09	0.64	0.88	0.36	1.11	0.24	0.20	1.00
0.73	0.73	0.22	0.14	0.96	0.08	0.72	0.99	0.45	1.18			
0.26	0.29	0.16	0.17	0.86	0.10	0.61	0.82	0.45	1.36	0.27	0.16	0.49
0.33	0.31	0.15	0.10	0.75	0.08	0.66	0.85	0.47	1.41			
0.18	0.35	0.19	0.08	1.16	0.07	0.58	0.68	0.61	2.05	0.34	0.36	0.26
0.36	0.35	0.16	0.13	0.76	0.09	0.55	0.69	0.61	1.81			
0.30	0.44	0.20	0.08	1.29	0.13	0.51	0.62	0.51	1.87	0.34	0.28	0.37
0.42	0.39	0.21	0.08	1.12	0.14	0.67	0.74	0.62	1.36			
0.58	0.51	0.21	0.21	1.08	0.27	0.57	0.73	0.55	1.59	0.39	0.37	0.44
0.49	0.33	0.20	0.16	0.78	0.16	0.50	0.69	0.48	1.39			
0.50	0.38	0.26	0.24	1.04	0.29	0.45	0.71	0.43	1.38	0.38	0.46	0.49
0.53	0.54	0.27	0.25	1.05	0.29	0.52	0.79	1.00	1.07			
0.32	0.39	0.07	0.13	0.94	0.24	0.52	0.63	0.71	1.88	0.39	0.29	0.41
0.35	0.38	0.23	0.20	0.68	0.22	0.62	0.91	0.61	1.47			
0.36	0.40	0.19	0.15	0.99	0.16	0.55	0.70	0.48	1.85	0.33	0.25	0.42
0.42	0.38	0.16	0.10	0.83	0.09	0.58	0.72	0.46	1.52			
0.32	0.48	0.31	0.18	1.30	0.14	0.57	0.77	0.60	1.52	0.36	0.24	0.49
0.48	0.45	0.21	0.18	1.02	0.17	0.59	0.83	0.73	1.31			
0.35	0.34	0.16	0.08	0.82	0.22	0.52	0.76	0.41	1.57	0.26	0.39	0.28
0.41	0.31	0.20	0.09	0.76	0.12	0.60	0.69	0.47	0.65			
0.35	0.33	0.19	0.31	1.15	0.15	0.55	0.82	0.33	2.12	0.13	2.00	0.11
0.47	0.33	0.21	0.10	1.00	0.20	0.63	0.90	0.13	1.41			
0.33	0.45	0.28	0.07	1.53	0.20	0.57	0.56	0.25	1.87	0.43	0.54	0.50
0.41	0.38	0.20	0.05	0.94	0.09	0.62	0.84	1.00	1.80			

(4) 重要度と満足度の状況

「生活状態」における「希望」と「達成」の乖離の大小により、「満足」、「不満足」が生じても、生活上、重要であるか、重要でないかの意義はそれぞれの項目により異なる。

この「希望」と「達成」を、50%を座標軸に4つの象限に区別して時系列に図示したものが図2-2-3である。これによると、「食べるのに困らない暮らし」、「持家に住める暮らし」が第1象限に、「家に乗用車がある暮らし」、「家具、電気器具などのある暮らし」が第2象限に位置している。このことは、「食事」、「住宅」等は、生活をしていくうえで、「最も重要であるが、比較的充足されている」また、「乗用車」、「家具、電気器具」等は、生活上「さほど重要ではないが充足されている」ということであろう。

第3象限には、「ちょっとしたおしゃれのできる暮らし」、「高級品、美術品を持つ暮らし」、「環境の良い住宅地に住める暮らし」、「家族1人に1部屋のある暮らし」、「子どもに十分な高等教育をうけさせられる暮らし」、「子どもに十分な習いごとが受けさせられる暮らし」、「家族旅行ができる暮らし」、「海外旅行ができる暮らし」、「通勤、通学、買物が便利なところに住む暮らし」、「ゴルフ、テニス等ができる暮らし」等が位置しているが、これらは、生活上、「さほど重要ではないが充足もしていない」領域であり、今回の調査で、「環境の良い住宅地に住む」、「子どもに十分な高等教育をうけさせる」等が、「重要である」領域の第4象限から「重要でない」領域の第3象限に変化しているのが注目される。

第4象限には、「ある程度の貯金ができる暮らし」、「老後に貯えのある暮らし」、「安定した仕事ができる暮らし」、「老後にも自分にあった仕事ができる暮らし」、「親と子夫婦が仲良く住める暮らし」、「話し合える友人が多い暮らし」等が位置しているが、これらのことは、生活上「最も重要であるが充足されていない」領域であり、県民が将来の生活に「ゆとり」を求めている現れといえよう。

3. 生活状態の意識、変化、見通し

(1) 生活状態の意識

生活状態を自己評価した場合、「となり近所にくらべあるいは一般的にみて」どの状況にあるのか、生活意識をみたのが表2-3-1である。

県全体でみると、生活状態が「良い」あるいは、「悪い」とするものは少なく、「普通」と答えたものが72.3%を占めており、前回調査（74.6%）にくらべ2.3ポイント下がっているものの、生活レベルにおいては、不平等感を抱いている人は少なく中流意識が強い。

「良い方（きわめて良い方+良い方）」、「悪い方（悪い方+きわめて悪い方）」でみると、前回調査が、「悪い方」が「良い方」を上回っていたのに対し今回の調査では、逆点しており、意識構造としては平均意識が強いものの、わずかながら、「良い方」とする意識が強まりつつある。

属性別でみると、それぞれの属性において、「普通」とする中流意識が多数を占めていることには変わりはないが、「男女別」では男女とも「良い方」とする意識では、ほぼ同じ割合であるのに対し、「悪い方」とする意識では男子（12.1%）が女子（10.3%）を上回っている。

「年齢階級別」では、「良い方」とする意識は、「15～19歳（18.0%）」に高く、「40～49歳（9.5%）」、「60歳以上（8.3%）」において相対的に低い。「普通」とする意識は前回同様各階層とも高い割合を占めているが、特に「50～59歳（73.1%）」、「60歳以上（78.8%）」の階層においては、平均意識が強い。

「職業別」でみると、「良い方」とする意識は、「管理職（28.9%）」が最も高く、次いで「専門・技術職（19.7%）」、「学生・生徒（18.5%）」、「事務職（15.5%）」とつづいている。一方、「悪い方」とする意識は、「保安職（22.7%）」が最も高く、「無職（18.9%）」、「サービス職（13.8%）」、「技能工（13.6%）」、「農林漁業（12.8%）」と続いている。

「世帯の年間収入別」でみると、「収入」の多くなるのに伴って、「良い方」とする意識が強くなり、「悪い方」とする意識は、「収入」が少ないほど割合が高い。しかしながら、「良い方」とする意識において、「500万円～600万円未満」の高額所得者階層で41.7%しか、「良い方」の意識を持たないこと、さらには、「100万円未満」の低額所得者階層でも2.7%の「良い方」の意識を持っていること等をみると、世帯の構成人員との関係があるとはいえ、「収入と意識」にいくぶんかのずれがみられる。

「地域別」にみると、「良い方」とする意識は、「宮古地域（14.6%）」、「那覇地域（14.0%）」、「八重山地域（12.8%）」で高く、「北部地域（8.2%）」、「南部地域（8.3%）」で低い。また、「悪い方」とする意識は、「八重山地域（13.9%）」、「那覇地域（13.3%）」、「北部地域（12.8%）」で高く「宮古地域（4.1%）」、「南部地域（8.0%）」で低い。「北部地域」で、「良い方」及び「悪い方」とする意識がそれぞれ高い割合を占めているが、相対的にみて、地域間の生活意識は、それほどかけはなれていないように思われる。

表2-3-3-1 生活状態の意識 (構成比)

(単位:%)

生活水準 年	1 きわめて 良い方 (上の上)		2 良い方 (上の下)		3 普通 (中)		4 悪い方 (下の上)		5 きわめて 悪い方 (下の下)		6 わからない		7 無答		8 計		再掲			
	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59
	項目																			
県計	3.0	3.0	8.3	7.5	72.3	74.6	8.6	7.9	2.5	2.8	4.8	3.8	0.5	0.5	100.0	100.0	11.3	10.5	11.1	10.7
性別																				
男	2.9	2.6	8.3	7.5	70.8	74.8	9.6	8.4	2.5	2.8	5.5	3.6	0.6	0.3	100.0	100.0	11.2	10.1	12.1	11.2
女	3.0	3.4	8.3	7.6	74.3	74.2	7.7	7.2	2.6	2.8	3.7	4.1	0.3	0.7	100.0	100.0	11.3	11.0	10.3	10.0
年齢																				
15~19歳	5.6	5.2	12.4	10.9	69.8	71.9	6.2	4.5	1.2	4.1	4.3	2.6	0.6	0.8	100.0	100.0	18.0	16.1	7.4	8.6
20~29"	4.1	2.1	8.6	9.5	72.9	72.4	7.8	8.2	2.6	2.5	4.7	4.8	0.4	0.4	100.0	100.0	12.7	11.6	10.4	10.7
30~39"	3.1	2.1	7.5	7.2	69.1	74.6	11.4	8.7	2.4	2.9	5.9	4.2	0.7	0.3	100.0	100.0	10.6	9.3	13.8	11.6
40~49"	1.9	3.5	7.6	8.1	72.2	72.4	10.8	8.7	3.2	3.5	4.3	3.3	0.0	0.5	100.0	100.0	9.5	11.6	14.0	12.2
50~59"	4.1	3.4	9.1	5.1	73.1	77.4	6.7	8.0	2.6	2.2	4.1	3.6	0.4	0.2	100.0	100.0	14.0	8.5	9.3	10.2
60歳以上	0.9	2.4	7.4	4.0	78.8	81.3	5.3	6.3	2.4	1.2	5.0	3.6	0.3	1.2	100.0	100.0	8.3	6.4	7.7	7.5
農林漁業	2.6	0.4	6.7	2.5	73.3	82.1	8.7	9.2	4.1	2.5	4.6	3.3	0.0	0.0	100.0	100.0	9.3	2.9	12.8	11.7
事務職	3.7	3.7	11.8	13.0	75.9	75.5	4.3	7.3	2.1	0.0	2.1	0.5	0.0	0.0	100.0	100.0	15.5	16.7	6.4	7.3
管理職	10.1	6.7	18.8	25.8	65.2	61.8	1.5	3.4	0.0	1.1	4.4	1.1	0.0	0.0	100.0	100.0	28.9	32.5	1.5	4.5
専門・技術職	2.0	2.4	17.7	11.5	67.2	78.4	7.1	6.3	1.5	0.0	4.6	1.4	0.0	0.0	100.0	100.0	19.7	13.9	8.6	6.3
販売職	3.9	3.3	5.2	7.6	75.2	73.3	10.0	8.3	1.3	3.3	3.9	4.0	0.4	0.4	100.0	100.0	9.1	10.9	11.3	11.6
運輸・通信職	1.6	0.0	3.3	3.3	80.3	80.5	4.9	8.1	4.9	5.7	3.3	1.6	1.6	0.8	100.0	100.0	4.9	3.3	9.8	13.8
技能工	2.8	2.2	2.3	4.3	72.9	73.5	11.7	10.2	1.9	3.1	7.5	6.5	0.9	0.3	100.0	100.0	5.1	6.5	13.6	13.3
保安職	4.6	4.7	0.0	4.7	68.2	81.4	22.7	2.3	0.0	0.0	4.6	7.0	0.0	0.0	100.0	100.0	4.6	9.4	22.7	2.3
サービス職	2.3	3.6	7.5	6.5	70.1	72.8	10.3	8.3	3.5	3.6	6.3	5.3	0.0	0.0	100.0	100.0	9.8	10.1	13.8	11.9
主婦	1.5	3.4	8.5	7.0	77.0	75.8	6.0	8.0	2.5	2.1	4.5	3.4	0.0	0.5	100.0	100.0	10.0	10.4	8.5	10.1
学生・生徒	3.7	4.9	14.8	10.2	71.6	72.2	6.2	5.6	0.6	3.4	3.1	3.0	0.0	0.8	100.0	100.0	18.5	15.1	6.8	9.0
無職	1.2	2.1	3.7	6.3	68.9	70.8	13.4	11.8	5.5	4.9	7.4	4.2	0.0	0.0	100.0	100.0	4.9	8.4	18.9	16.7
100万円未満	0.7	2.4	2.0	1.6	65.5	67.9	16.2	13.1	8.1	7.5	7.4	6.7	0.0	0.8	100.0	100.0	2.7	4.0	24.3	20.6
100~200万円	1.1	1.3	4.6	2.9	71.2	77.0	12.6	10.4	3.5	3.9	6.4	4.4	0.6	0.6	100.0	100.0	5.7	4.2	16.1	14.3
200~300 "	2.3	1.6	5.4	6.5	76.6	80.3	8.3	6.7	1.5	1.3	5.8	3.4	0.2	0.2	100.0	100.0	7.7	8.1	9.8	8.0
300~400 "	3.0	2.6	9.2	12.0	78.0	75.7	6.9	4.7	1.0	1.2	2.0	3.5	0.0	0.3	100.0	100.0	12.2	14.6	7.9	5.9
400~500 "	1.9	4.4	14.6	12.6	76.7	78.7	2.9	2.2	1.5	0.6	2.4	1.1	0.0	0.6	100.0	100.0	16.5	17.0	4.4	2.8
500~600 "	3.0	3.5	11.9	17.7	76.3	74.3	4.4	3.5	0.7	0.0	3.7	0.9	0.0	0.0	100.0	100.0	14.9	21.2	5.1	3.5
600~700 "	10.1	12.5	14.6	13.9	73.0	69.4	2.3	2.8	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	24.7	26.4	2.3	4.2
700万円以上	11.6	17.3	30.1	32.7	55.5	49.0	1.4	1.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	41.7	50.0	1.4	1.0
地域																				
北	4.1	2.2	4.1	6.3	75.5	76.8	10.5	7.0	2.3	4.4	3.6	2.6	0.0	0.7	100.0	100.0	8.2	8.5	12.8	11.4
中	3.1	3.2	7.9	7.3	73.1	73.6	8.9	7.0	2.0	3.5	4.6	5.0	0.3	0.4	100.0	100.0	11.0	10.5	10.9	10.5
那	2.9	3.7	11.1	9.2	68.4	73.0	10.1	8.7	3.2	2.2	4.0	3.3	0.3	0.3	100.0	100.0	14.0	12.9	13.3	10.9
南	1.9	2.1	6.4	5.7	75.8	77.1	6.1	8.9	1.9	2.8	6.1	2.1	1.7	1.4	100.0	100.0	8.3	7.8	8.0	11.7
宮	5.2	2.0	9.4	7.3	76.0	80.7	3.1	4.7	1.0	0.7	5.2	4.0	0.0	0.7	100.0	100.0	14.6	9.3	4.1	5.4
八	1.2	2.8	11.6	9.2	65.1	69.7	5.8	11.9	8.1	0.0	8.1	6.4	0.0	0.0	100.0	100.0	12.8	12.0	13.9	11.9

(2) 生活状態の変化

現在の生活状態は、「4～5年前にくらべてどう変化したかをみたのが表2-3-2である。県全体でみると、「きわめて良くなった」5.2%、「良くなった」30.3%、「変わらない」46.7%、「悪くなった」11.1%、「きわめて悪くなった」2.0%となっている。生活の状態は、46.7%の人が「変わらない」としたものの、「良くなった（きわめて良くなった+良くなった）」とする「改善」の割合が、前回の34.5%から35.5%に増加し、「悪くなった（悪くなった+きわめて悪くなった）」とする「悪化」の割合が、前回の18.4%から13.1%に低下している。また、この「改善」-「悪化」で表わしたD・I（変動係数）は、前回の16.1から22.4へと拡大しており、生活状態は全体的に改善意識が強くなっている。

しかしながら、前述したように「変わらない」とするものが46.7%、それに「悪化した」とするものが13.1%合わせて69.8%と約7割の人々が消極的な評価をしていることは、「雇用・失業」「消費生活」等の生活面における不満の意識が作用しているものと思われる。

属性別でみると、男女別では、男子より、女子において、「改善」及び「悪化」の割合が多い。また、D・Iでみると、前回調査とは逆に男子が女子を上回っている。

「年齢階級別」では、「良くなった」とする改善の割合は、「60歳以上」の年齢階層を除いた階層では前回調査を上回っており、「悪くなった」とする「悪化」の割合は、各年齢階層とも前回調査を下回っている。「60歳以上」の年齢層は、「改善」、「悪化」とも減少しているが「変わらない」とする割合も高く、生活状態が依然として「不変」とする意識が強い。

また、「改善」-「悪化」の割合D・I（変動係数）でみると、「30～39歳」、「40～49歳」の階層で低くなっているが、各階層とも前回調査を上回っており、相対的に改善度合は増大しているといえよう。

「職業別」でみると、「管理職」、「専門・技術職」において、「改善」の割合が40%以上を占めているが、「保安職」においては、18.2%と最も低い。「悪化」の割合は、各職業とも前回調査を大きく下回っており、また、D・Iでみると、「保安職」、「無職」等ではかなり低い数値を示しているものの、他の職業においてはおおよそ20%と平均的な数値を示している。

「世帯の年間収入別」でみると、「改善」したとみる割合が収入の多いほど高い数値を示しており、逆に「悪化」したとみる割合は、低い数値を示している。D・Iでみると「100万以下」において3.1%とかなり低いのがそのほかのものは、高い数値を示している。生活の改善度合は「収入」の多寡が作用するといえよう。

地域別にみると、「改善」とみる割合は、「北部地域（40.4%）」、「中部地域（39.2%）」、「八重山地域（37.2%）」において相対的に高く、「那覇地域（30.6%）」、「宮古地域（31.3%）」で低い。「悪化」とみる割合は全地域で前年調査を下回っているが、D・Iでみると、「那覇地域」が15.8と最も低く、他地域では、20%を越す高い数値を示しており、生活水準が比較的高いと思われる「那覇地域」より、他地域において、生活改善度合が強まりつつある。

表2-3-2 生活意識の変化(構成比)

単位: %

生活水準 年	掲																						
	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		
	きわめて 良くなった	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2
県計	5.2	5.1	30.3	29.4	46.7	42.3	11.1	16.2	2.0	2.2	3.6	4.0	1.2	0.8	100.0	100.0	35.5	34.5	13.1	18.4	22.4	16.1	
性別																							
男	4.8	4.8	30.2	29.0	48.3	43.1	10.2	16.3	1.9	2.3	3.4	3.6	1.3	0.9	100.0	100.0	35.0	33.8	12.1	18.6	22.9	15.2	
女	5.5	5.4	30.7	29.9	45.2	41.4	11.8	15.9	2.0	2.1	3.8	4.6	0.9	0.7	100.0	100.0	36.2	35.3	13.8	18.0	22.4	17.3	
年齢																							
15~19歳	5.6	6.0	30.3	24.7	42.6	43.1	8.6	15.0	0.0	0.8	11.7	9.0	1.2	1.5	100.0	100.0	35.9	30.7	8.6	15.8	27.3	14.9	
20~29"	5.6	5.9	33.5	31.8	42.0	42.5	10.8	13.3	1.5	0.8	5.2	4.8	1.5	0.8	100.0	100.0	39.1	37.7	12.3	14.1	26.8	23.6	
30~39"	5.1	5.0	30.2	27.7	46.7	43.4	10.8	16.8	3.3	2.6	2.9	3.9	0.9	0.7	100.0	100.0	35.3	32.7	14.1	19.4	15.9	13.3	
40~49"	4.5	4.9	28.7	28.3	48.6	39.5	14.2	20.5	1.9	4.2	1.7	1.9	0.9	0.9	100.0	100.0	33.2	33.2	16.1	24.7	17.1	8.5	
50~59"	6.0	4.4	32.5	33.3	45.9	40.3	9.5	16.3	2.8	1.5	2.2	4.1	1.1	0.2	100.0	100.0	38.5	37.7	12.3	17.8	26.2	19.9	
60歳以上	5.0	4.4	28.9	31.4	51.0	47.6	9.4	11.1	0.3	2.0	4.1	2.4	1.2	1.2	100.0	100.0	33.9	35.8	9.7	13.1	24.2	22.7	
職業																							
農林漁業	8.7	4.2	28.2	27.5	50.3	42.1	7.2	19.2	0.5	3.3	5.1	2.5	0.0	1.3	100.0	100.0	36.9	31.7	7.7	22.5	29.2	9.2	
事務職	5.9	5.2	32.6	32.3	49.2	43.8	6.4	15.1	2.7	1.0	2.1	2.6	1.1	0.0	100.0	100.0	38.5	37.5	9.1	16.1	29.4	21.4	
管理職	5.8	13.5	40.6	29.2	44.9	44.9	4.4	10.1	2.9	2.3	0.0	0.0	1.5	0.0	100.0	100.0	46.4	42.7	7.3	12.4	39.1	30.3	
専門・技術職	1.5	4.3	39.4	32.7	45.0	45.2	11.1	14.4	0.5	1.4	2.0	1.9	0.5	0.1	100.0	100.0	40.9	37.0	11.6	15.8	29.3	21.2	
販売職	4.8	4.0	31.3	30.7	44.4	41.9	13.0	17.3	3.0	3.3	3.0	1.8	0.4	1.1	100.0	100.0	36.1	34.7	16.0	20.6	20.1	14.1	
運輸・通信職	6.6	4.9	27.9	28.5	55.7	43.9	4.9	13.0	1.6	5.7	0.0	2.4	3.3	1.6	100.0	100.0	34.5	33.4	6.5	18.7	28.0	14.7	
技術職	5.1	5.9	27.6	29.9	50.9	39.7	11.2	16.3	2.3	1.5	2.3	5.9	0.5	0.9	100.0	100.0	32.7	35.8	13.5	17.8	19.2	18.0	
保安職	4.6	2.3	13.6	39.5	63.6	32.6	13.6	25.6	0.0	0.0	0.0	0.0	4.6	0.0	100.0	100.0	18.2	41.8	13.6	25.6	4.6	16.2	
サービス職	8.1	6.5	28.2	29.0	42.5	35.5	14.4	17.8	4.0	1.8	2.3	8.9	0.6	0.6	100.0	100.0	36.3	35.5	18.4	19.6	17.9	15.9	
主婦	5.5	4.9	29.8	29.6	45.8	44.3	12.3	16.2	1.8	2.1	4.8	2.8	0.3	0.0	100.0	100.0	35.3	34.5	14.1	18.3	21.2	16.2	
学生・生徒	4.3	5.3	34.6	26.7	42.0	42.9	9.3	15.4	0.0	0.4	9.3	8.3	0.6	1.1	100.0	100.0	38.9	32.0	9.3	15.8	29.6	16.2	
無職	3.7	2.8	18.9	22.2	54.9	50.0	12.2	17.4	3.7	4.2	4.9	2.8	1.8	0.7	100.0	100.0	22.6	25.0	15.9	21.6	6.7	3.4	
世帯の年間収入																							
100万円未満	3.4	4.3	20.6	21.7	48.3	43.3	18.2	18.7	2.7	4.8	5.4	6.2	1.4	1.1	100.0	100.0	24.0	26.0	20.9	23.5	3.1	2.5	
100~200"	5.5	3.8	24.5	27.9	47.6	42.3	14.1	18.0	3.5	2.5	3.7	5.0	1.1	0.5	100.0	100.0	30.0	31.7	17.6	20.5	12.4	11.2	
200~300"	4.4	3.7	30.5	30.9	48.3	43.6	11.6	15.9	1.2	2.4	3.1	2.9	0.8	0.5	100.0	100.0	34.9	34.6	12.8	18.3	22.1	16.3	
300~400"	4.3	8.2	32.9	30.2	49.0	41.4	8.6	15.0	1.6	0.9	3.6	4.1	0.0	0.3	100.0	100.0	37.2	38.4	10.2	15.9	27.0	22.5	
400~500"	8.3	8.2	35.4	27.9	46.6	47.0	6.3	13.7	1.0	0.0	1.9	2.2	0.5	1.1	100.0	100.0	43.7	36.1	7.3	13.7	36.4	22.4	
500~600"	7.4	6.2	34.8	44.3	45.2	32.7	7.4	14.2	1.5	1.8	3.7	0.9	0.0	0.0	100.0	100.0	42.2	50.5	8.9	16.0	33.3	34.5	
600~700"	7.9	6.9	36.0	38.9	43.8	44.4	3.4	8.3	3.4	1.4	4.5	0.0	0.1	0.0	100.0	100.0	43.9	45.8	6.8	9.7	37.1	36.1	
700万円以上	4.1	7.1	48.0	41.8	41.1	43.9	3.4	7.1	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	52.1	48.9	3.4	7.1	48.7	41.8	
地域																							
北部	6.8	3.3	33.6	36.4	45.5	36.0	10.0	15.4	2.3	2.2	1.8	5.5	0.0	1.1	100.0	100.0	40.4	39.7	12.3	17.6	28.1	22.1	
中部	5.5	5.3	33.7	27.7	43.2	42.7	11.6	16.4	2.0	2.1	3.1	4.9	0.9	0.8	100.0	100.0	39.2	33.0	13.6	18.5	25.6	14.5	
南部	3.2	4.1	27.4	27.6	50.3	44.4	12.9	17.8	1.9	2.7	3.5	3.1	0.8	0.3	100.0	100.0	30.6	31.7	14.8	20.5	15.8	11.2	
南宮	6.4	5.3	25.6	32.1	50.6	43.4	8.9	12.6	1.7	1.8	3.6	3.7	3.3	1.2	100.0	100.0	32.0	37.4	10.6	14.4	21.4	23.0	
八重山	6.3	10.0	25.0	26.7	47.9	37.3	8.3	18.7	2.1	1.3	9.4	3.3	1.0	2.7	100.0	100.0	31.3	36.7	10.4	20.0	20.9	16.7	
	5.8	6.4	31.4	33.0	44.2	42.2	7.0	15.6	2.3	1.8	8.1	0.9	1.2	0.0	100.0	100.0	37.2	39.4	9.3	17.4	27.9	22.0	

(3) 生活状態の見通し

今後の生活状態は、現在の生活にくらべどうなるのか、その見通しについてみたのが表2-3-3である。県全体でみると、「きわめて良くなると思う」4.1%、「良くなると思う」29.2%、「変わらないと思う」36.2%、「悪くなると思う」10.7%、「きわめて悪くなると思う」1.4%となっている。「良くなる(きわめて良くなると思う+良くなると思う)とする「向上」の割合が、33.3%、「悪くなる(悪くなると思う+きわめて悪くなると思う)」とする「低下」の割合が、12.1%、「変わらない」とする割合が、36.2%、「わからない」とする割合が16.7%となっており、今後の生活状態については、「明るい見通し」を持っているのは、約3割、「不変」が、約4割、残り3割程度が低下または消極的な見通しをしている。

「向上」-「低下」の割合、D・I(変動係数)でみると、前回調査の15.2から21.2へと拡大しており、収入の増加や物価の安定等を含めた生活状態の向上を期待する割合が強くなっている。

「属性別」にみると、それぞれの属性とも、前回調査同様、「変わらない」とする割合が相対的に多いが、一部には「良くなる」とする「向上」の割合が「変わらない」とする割合を上回っているものもある。

「男女別」でみると、「良くなる」とする「向上」及び「悪くなる」とする「低下」の割合とも男子が女子を上回っており「生活向上の見通し」については、女子より男子が明るい見通しをしている。

「年齢階級別」では、「20~29歳」、「40~49歳」の階層で「向上」とする割合が「変わらない」とする割合を上回っており、D・Iでみると「15~19歳」、「20~29歳」の階層で高く、「30~39歳」以上の階層で比較的低い状況にあり、前回調査同様、「明るい見通し」をしているのは若年層に多く、中高年齢層に少ない状況にある。

「職業別」でみると、「管理職(43.5%)」、「運輸・通信職(39.3%)」等において、おおよそ4割の人々が「良くなる」とする「向上」の意識をもっている。次いで、「販売職(30.7%)」、「サービス職(36.2%)」、「農林漁業(35.5%)」等が高い割合を示しており、「生活意識の変化」の中で、4~5年前より、生活水準の改善度合が高くなったとする「職業」の人々が上位を占めている。また、「悪くなる」とする「低下」の状況は、各職業とも前回調査より減少しており、D・I(変動係数)は、「保安職」を除いた他の職業では、前回調査を上回っており、「明るい見通し」を持つものの割合が多くなっている。

「世帯の年間収入別」でみると、「600万円~700万円未満(45.0%)」、「500万円~600万円未満(40.0%)」、「400万円~500万円未満(39.8%)」等の所得階層において約4割の人々が「良くなる」とする「向上」の意識を持っており、「100万円未満」の階層では22.0%となかり低い。「悪くなる」とする「低下」を意識しているものについてみると、「700万円以上(6.9%)」、「600万円~700万円未満(10.1%)」階層が低く、「100万円未満」の階層が高い。

またD・Iも高所得層で高く、低所得層で低い。「収入別」でみた場合、前回調査同様、収入が多いほど生活状態は「向上する」とみる割合が高い傾向にある。

「地域別」でみると、「良くなる」とする「向上」の割合は、各地域とも30%台にあるが、「中部地域(35.3%)」が最も高く、「那覇地域(31.6%)」が低い。前回調査と比較すると、「中部地域」、「宮古地域」の増加が大きく「八重山地域」では、減少している。「悪くなる」とする「低下」の割合は、「宮古地域(4.2%)」と低く、他地域は、10%台となっている。D・Iでみると、「宮古地域(28.1)」、「中部地域(23.8)」が多く、「那覇地域(17.5)」、「八重山地域(17.5)」が相対的に少ない状況にある。

表2-3-3 今後の生活状態の見通し(構成比)

単位:%

生活水準 年 項目	1 きわめて良く なると思う		2 良くなると思 う		3 変わらないと思 う		4 悪くなると思 う		5 きわめて悪く なると思う		6 わからない		7 無 答		8 計		9 良くなる(同1) (1+2)		10 悪くなる(同5) (4+5)		11 変動係数 (D+1)⑨-⑩		
	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	平2	59	
	掲																						
県計	4.1	4.0	29.2	26.4	36.2	37.3	10.7	12.9	1.4	2.3	16.7	16.1	1.7	0.9	100.0	100.0	33.3	30.4	12.1	15.2	21.2	15.2	
性別	4.3	4.2	31.1	25.4	35.7	39.1	11.6	14.2	1.5	2.4	14.3	13.8	1.7	0.9	100.0	100.0	35.4	29.6	13.1	16.6	22.3	13.0	
男女	3.7	3.7	27.8	27.6	36.9	35.2	10.0	11.3	1.4	2.2	14.8	19.0	1.4	1.0	100.0	100.0	31.5	31.3	11.4	13.5	20.1	17.8	
年齢	9.3	3.7	36.4	31.1	29.6	37.5	6.2	9.4	1.2	1.5	16.7	14.6	0.6	2.2	100.0	100.0	45.7	34.8	7.4	10.9	38.3	23.9	
15~19歳	5.6	5.7	34.2	32.0	33.8	36.0	7.8	8.0	0.4	2.5	16.7	14.9	1.1	0.8	100.0	100.0	39.8	37.7	8.2	10.5	31.6	27.2	
20~29"	4.4	3.0	29.1	24.9	34.3	36.1	10.6	16.5	1.8	2.1	18.1	16.9	1.7	0.4	100.0	100.0	33.5	27.9	12.4	18.6	21.1	9.3	
30~39"	3.8	4.9	32.7	25.8	32.3	35.2	11.9	13.5	1.9	2.8	15.5	17.0	1.9	0.9	100.0	100.0	36.5	30.7	13.8	16.3	22.7	14.4	
40~49"	3.2	3.6	26.5	22.6	38.6	41.5	12.1	14.1	1.9	2.4	16.4	15.3	1.3	0.5	100.0	100.0	29.7	26.2	14.0	16.5	15.7	9.7	
50~59"	1.8	2.0	21.8	22.6	46.6	41.3	11.8	13.1	0.3	2.0	16.2	17.1	1.5	2.0	100.0	100.0	23.6	24.6	12.1	15.1	11.5	9.5	
60歳以上	6.2	3.8	29.3	31.3	38.5	32.1	7.7	12.5	1.0	3.8	15.9	15.0	1.5	1.7	100.0	100.0	35.5	35.1	8.7	16.3	26.8	18.8	
職業	4.3	4.2	28.3	27.6	40.1	42.7	11.8	14.6	1.1	2.6	14.4	7.8	0.0	0.5	100.0	100.0	32.6	31.8	12.9	17.2	19.7	14.6	
農林漁業	4.4	6.7	39.1	27.0	44.9	44.9	7.3	11.2	1.5	1.1	2.9	9.0	0.0	0.0	100.0	100.0	43.5	33.7	8.8	12.3	34.7	21.4	
事務職	2.5	2.9	31.8	26.0	33.3	38.9	16.7	18.3	1.0	1.9	11.6	11.5	3.0	0.5	100.0	100.0	34.3	28.9	17.7	20.2	16.6	8.7	
管理職	2.6	5.8	34.4	27.8	31.3	33.2	12.6	12.6	0.9	1.1	16.5	19.1	1.7	0.4	100.0	100.0	37.0	33.6	13.5	13.7	23.5	19.9	
専門・技術職	1.6	3.3	37.7	20.3	23.0	38.2	16.4	15.5	4.9	4.9	11.5	17.1	4.9	0.8	100.0	100.0	39.3	28.6	21.3	20.4	18.0	3.2	
販売職	2.8	3.1	28.0	25.5	39.7	39.4	10.8	12.6	0.3	2.2	17.3	16.6	0.5	0.6	100.0	100.0	30.8	23.6	11.1	14.8	19.7	13.8	
運輸・通信職	0.0	4.7	18.2	27.9	54.6	32.6	18.2	23.3	0.0	2.3	9.1	9.3	0.0	0.0	100.0	100.0	18.2	32.6	18.2	25.6	0.0	7.0	
技能工	4.0	3.6	32.2	24.9	32.8	36.7	10.9	13.6	2.3	3.0	16.7	17.8	1.2	0.6	100.0	100.0	36.2	28.5	13.2	16.6	23.0	11.9	
保安職	5.0	4.1	25.8	26.8	35.0	38.1	10.0	12.4	1.3	1.8	21.5	16.5	1.5	0.3	100.0	100.0	30.8	30.9	11.3	14.2	19.5	16.7	
サ-ビス職	8.0	3.8	34.6	31.6	32.7	35.3	4.9	9.8	1.2	1.9	18.5	15.8	0.0	1.9	100.0	100.0	42.6	35.4	6.1	11.7	36.5	23.7	
主婦	1.8	1.4	20.7	16.0	45.7	45.1	11.6	11.1	1.8	3.5	17.1	22.9	1.2	0.0	100.0	100.0	22.5	17.4	13.4	14.6	9.1	2.8	
学生・生徒	2.7	4.8	19.3	20.6	37.2	37.7	14.9	11.8	3.4	4.0	21.3	20.6	1.4	0.5	100.0	100.0	22.0	25.4	18.3	15.8	3.7	9.6	
無職	2.8	3.9	26.0	21.7	35.5	36.5	9.9	15.7	1.3	2.1	22.7	19.9	1.8	0.2	100.0	100.0	28.8	25.6	11.2	17.8	17.6	7.8	
100万円未満	4.2	2.3	31.3	28.8	36.3	35.8	10.0	14.6	1.7	2.4	15.6	15.4	1.0	0.6	100.0	100.0	35.5	31.1	11.7	17.0	23.8	14.1	
100~200"	4.9	6.5	31.6	30.5	36.5	37.0	9.9	10.6	1.6	1.8	15.1	12.9	0.3	0.9	100.0	100.0	36.5	37.0	11.5	12.4	25.0	24.6	
200~300"	4.4	2.7	35.4	26.8	33.0	44.8	12.1	10.9	0.5	2.7	14.1	10.4	0.5	1.6	100.0	100.0	39.8	29.5	12.6	13.6	27.2	15.9	
300~400"	6.7	2.7	33.3	37.2	32.6	42.5	16.3	9.8	0.0	0.0	7.4	8.0	0.7	0.0	100.0	100.0	40.0	39.9	16.3	9.8	23.7	30.1	
400~500"	3.4	4.2	41.6	37.5	31.5	40.3	10.1	6.9	0.0	1.4	7.9	8.3	5.6	1.4	100.0	100.0	45.0	41.7	10.1	8.3	34.9	33.4	
500~600"	6.2	6.1	30.8	34.7	45.9	42.9	6.9	10.2	0.0	1.0	8.2	5.1	2.1	0.0	100.0	100.0	37.0	40.8	6.9	11.2	30.1	29.6	
700万円以上	4.1	5.5	28.2	27.6	38.2	33.5	10.9	11.0	1.8	4.0	15.0	17.7	1.8	0.7	100.0	100.0	32.3	33.1	12.7	15.0	19.6	18.1	
地域	4.3	4.0	31.0	24.9	36.3	38.6	10.1	13.3	1.4	2.4	15.5	16.0	1.4	0.8	100.0	100.0	35.3	28.9	11.5	15.7	23.8	13.2	
北海道	3.9	3.6	27.7	27.7	34.6	37.7	12.6	12.3	1.5	2.2	17.8	16.1	1.9	0.4	100.0	100.0	31.6	31.3	14.1	14.5	17.5	16.8	
東北	3.3	3.4	28.9	27.8	36.4	37.6	9.7	13.5	1.7	1.2	18.1	14.7	1.9	1.8	100.0	100.0	32.2	31.2	11.4	14.7	20.8	16.5	
関東	6.3	4.7	26.0	22.0	37.5	34.7	4.2	16.0	0.0	2.0	22.9	18.0	3.1	2.7	100.0	100.0	32.3	26.7	4.2	18.0	28.1	8.7	
名古屋	4.7	3.7	27.9	29.4	37.2	35.8	15.1	11.9	0.0	2.8	15.1	16.5	0.0	0.0	100.0	100.0	32.6	33.1	15.1	14.7	17.5	18.4	
八重山																							